

# 「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	1 医師の養成・確保
政策目標	地域医療を担う医師が確保され、すべての県民が質の高い患者本位の必要な医療を受けることができること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)地域医療を志す医師の養成・確保	<p>■地域医療を志す医学生の養成・確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【拡】地域医療再生修学資金貸与事業 公的病院等の勤務を志望する医学生(1～4年生)、特定診療科の勤務を志望する医学生(5、6年生)に対する修学資金の貸与</li> <li>・地域医療確保修学資金貸与事業 医学部の定員増により入学する富山大学及び金沢大学の医学生に対する修学資金の貸与等</li> <li>・医学生医療情報提供事業 県内出身医学生に対する知事の手紙の送付等</li> <li>・自治医科大学経常運営費負担金 自治医科大学における医師の養成(大学運営のための負担金)</li> <li>・とやま地域医療連携ネットワーク推進事業 医学生等のキャリア形成支援、医師不足・偏在状況の調査分析、医師の派遣調整等を行う寄附講座を富山大学附属病院に設置し、医師不足の県内医療機関を支援</li> <li>・地域医療フレキシブル体験推進事業 特別枠等の医学生による自主企画型の地域医療体験実習を実施し、地域医療に対する意識の涵養を図る</li> <li>・地域医療支援センターの設置 公衆衛生医師を含む地域医療に従事する医師の確保・定着を図るため、地域医療支援センターを運営</li> </ul>	<p>39,600</p> <p>116,724</p> <p>206</p> <p>131,200</p> <p>40,000</p> <p>5,000</p> <p>2,019</p>
(2)初期臨床研修医や専門医の確保と育成	<p>■初期臨床研修医と専攻医の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床研修医確保総合対策事業 臨床研修病院連絡協議会を通じた研修指導體制等の充実に向けた連携強化や医学生に対するPRの拡充等</li> <li>・専攻医確保対策事業 各病院の専門研修プログラムのPRを支援</li> <li>・専門医認定支援事業 専門医制度の円滑な運用のための協議会の開催等</li> </ul>	<p>10,975</p> <p>985</p> <p>3,700</p>
(3)産科や小児科、麻酔科、救急部門、総合診療などの人材確保	<p>■総合医の育成推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合医育成支援事業の実施 総合医を育成する後期研修を行うへき地医療拠点病院への助成</li> </ul> <p>■救急部門の医師の育成推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急科専門医等育成確保事業 ドクターヘリを活用し、救急医の育成確保を推進</li> </ul> <p>■産科医の育成推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】産科専門医等育成確保事業 医学生や臨床研修医の実技体験セミナーの開催支援など、産科医の育成確保を推進</li> </ul> <p>■子どものこころの診療を専門とする医師の育成推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童精神科医等養成講座設置事業 子どものこころの診療を専門とする児童精神科医等を養成するための寄附講座を、富山大学附属病院に設置</li> <li>・子どものこころの診療サテライト事業 県リハ病院から各地域の基幹病院に医師を派遣し、発達障害児(疑い)の診療を行うとともに、OJTにより各基幹病院等の医師育成を図る。</li> </ul>	<p>2,253</p> <p>5,440</p> <p>2,100</p> <p>40,000</p> <p>11,000</p>
(4)医師の勤務環境の改善	<p>■医療勤務環境の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療勤務環境改善・キャリア支援事業 医療勤務環境改善支援センターと女性医師等相談窓口を一体的に運営し、各医療機関の勤務環境改善に向けた取組みを総合的に支援しながら、医師の働き方改革等を促進</li> <li>・地域医療勤務環境体制整備事業 救急患者の受入等により長時間勤務を余儀なくされている医療機関の働き方改革への取組みを支援</li> </ul> <p>■女性医師等の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性医師等支援事業(医療勤務環境改善・キャリア支援事業の一部を含む) 相談窓口の設置、女子医学生等の県内定着の支援、勤務環境の整備に対する助成</li> </ul>	<p>11,000</p> <p>154,409</p> <p>7,584</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
医学生修学資金延べ貸与者数	468人	576人	医学生に対する修学資金の貸与制度を開始した平成17年度以降の延べ貸与者数

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	2 看護師・保健師・助産師の養成・確保
政策目標	医療の高度化や専門化、在宅医療の進展などに対応できる看護師・保健師・助産師が確保され、すべての県民が質の高い患者本位の必要な医療を受けることができること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)県民の健康をライフステージに応じて支える看護師・保健師・助産師の確保	<b>■看護師の養成確保</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護普及推進事業 看護についての理解や関心を高めるための看護体験学習等を小中学生や保護者、地域住民などを対象に実施</li> <li>・看護師等養成所運営費補助</li> <li>・看護学生U・Iターン応援事業 本県出身の県外看護学生を対象に、病院見学ツアー及び若手看護職員との座談会、交流会を開催するほか、富山県看護学生・看護職員応援サイトによる情報発信や各病院のPRを実施</li> <li>・看護学生修学資金貸与事業(県大卒30名) 県内での就業を希望する県立大学看護学生に対する修学資金の貸与</li> <li>・看護学生修学資金貸与制度 県内での就業を希望する看護学生に対する修学資金の貸与</li> </ul>	785 111,414 1,000 48,384 87,960
(2)看護師・保健師・助産師の資質向上	<b>■医療従事者の研修等に対する支援等</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護職員資質向上実務研修</li> <li>・看護教員継続研修</li> <li>・実習指導者養成講習会</li> <li>・【拡】看護職員育成研修支援事業 認定看護師教育課程及び特定行為研修に看護師を受講させる施設への助成のほか、特定行為研修修了者の活動促進を図るため実態調査、連絡会、研修会を実施</li> </ul> <b>■地域保健対策の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域保健従事者現任教育体制連携事業 人材育成ガイドライン(改訂版)の普及と活用促進、新任等保健師の育成を図るため厚生センターへトレーナー保健師を派遣</li> <li>・地域保健関係職員研修 新任保健師研修、地域保健関係職員キャリアアップ研修の開催</li> <li>・保健師指導者育成事業</li> <li>・災害時における地域保健活動推進事業</li> </ul>	1,300 850 2,050 9,000 1,388 842 222 197
(3)職場定着・再就業支援	<b>■看護職員の職場定着支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院内保育所運営費</li> <li>・看護職員職場定着支援事業 一 新卒・若手看護職員研修会・交流会の開催 一 看護職員の教育体制整備に取り組むモデル病院への支援</li> <li>・新人看護職員育成事業 病院に対する研修事業補助、研修責任者等指導者研修会の開催</li> </ul> <b>■看護職員の再就業支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【拡】ナースセンター事業 就労相談のほか、訪問看護、看護の心普及啓発に関する事業を実施</li> <li>・看護職員就業支援事業 ハローワーク等への就業支援専門員の派遣による相談・助言、ナースセンターのサテライトを設置し再就業を促進、民間病院等に看護職員の働きやすい環境づくりを推進するためのアドバイザーを派遣</li> <li>・看護師等免許保持者届出事業 看護師等の離職時に努力義務化されるナースセンターへの届出情報を効果的に活用し、看護師等免許保持者の潜在化の防止や復職を支援</li> </ul>	22,635 1,715 18,884 26,241 3,438 1,610

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
看護学生修学資金延べ貸与者数	2,134人 (R5)	2,445人	看護学生に対する修学資金の貸与制度を開始した平成17年度以降の延べ貸与者数

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	3 最先端のがん医療など総合的ながん対策の推進
政策目標	県内における国内最高水準のがん医療の提供や、がんの早期発見体制の強化、患者支援体制の充実などの取り組みにより、がんによる死亡の減少やがんになっても安心して暮らせる社会が構築されていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 予防の強化と早期発見の推進	<b>■がん予防の強化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受動喫煙防止対策推進事業 改正健康増進法の全面施行に伴う受動喫煙防止の相談・指導対応及び関係者連絡会の開催等</li> <li>・たばこ対策強化事業 世界禁煙デー街頭キャンペーンやトップセミナーの開催による普及啓発等</li> </ul> <b>■がん検診受診率向上のための対策の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【拡】がん検診受診促進キャンペーン事業 がん検診受診率の向上のため、がん協定等締結企業と連携した啓発活動やデジタル広告を活用した子宮頸がん検診等の受診勧奨を実施</li> <li>・節目検診・重点年齢検診推進事業 市町村が実施するがん検診の節目年齢及び重点年齢に対し補助</li> <li>・企業と連携したがん検診推進事業 協定締結企業を対象にがん予防推進員を養成、社内や顧客等への受診を勧奨</li> </ul>	 3,598  430  2,400  27,961  260
(2) 質の高い医療の確保	<b>■富山型がん診療体制の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん診療連携拠点病院機能強化事業 国指定のがん診療連携拠点病院等への運営補助</li> <li>・がん診療地域連携拠点病院事業 県単指定のがん診療連携拠点病院等への運営補助</li> </ul>	 44,000  7,500
(3) 患者支援体制の充実	<b>■がん患者支援体制の充実・強化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小児・AYA世代がん患者支援事業 将来子どもを持つことを希望する小児・AYA世代(思春期世代と若年成人世代)のがん患者を支援するため、がん・生殖医療ネットワークの構築を推進し、研修会の開催や妊よう性温存療法の医療費助成等を実施</li> <li>・がん患者支援推進事業 小児やAYA世代の交流サロンの開催</li> <li>・小児・AYA世代のがん相談体制強化事業 小児やAYA世代のがんを理解するための関係者向けセミナー開催</li> <li>・がん総合相談支援センター運営事業 幅広い相談に対応できる総合相談窓口の運営</li> <li>・がんのピア・サポート事業 がん経験者のピアサポーター養成講座や資質向上の研修会を開催、患者交流サロンを開催</li> <li>・がん患者在宅療養支援体制整備事業 事例検討会の開催等</li> <li>・【新】アピアランスケア支援事業 がん患者が治療を継続しながら社会生活を送るうえで、治療に伴う外見の変化等に対する相談支援体制の充実と経済的負担の軽減を支援するため、医療従事者等を対象とする研修会の開催や治療に伴う外見の変化を補完する補整具等の購入費を補助</li> </ul>	 5,500  537  408  17,287  3,155  493  3,545

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
がん患者及び家族等の相談件数	6,936件	増加する	県がん総合相談支援センター・拠点病院の相談支援センターにおける相談件数



# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	4 質の高い救急医療・リハビリ医療・在宅医療等の提供体制の充実
政策目標	高度急性期、急性期、回復期、慢性期、在宅医療に至るまでの一連のサービスを切れ目なく提供する体制が構築され、すべての県民が必要なときに安心して質の高い患者本位の必要な医療を受けることができていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)医療連携体制の構築	<b>■病床の機能分化・連携の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療連携体制推進事業 がんなどの5疾病、救急医療などの5事業ごとの医療連携体制の構築</li> <li>回復期機能病床確保事業 地域医療構想において不足が見込まれる回復期機能病床等への転換を支援</li> <li>・【新】ICTを活用した脳卒中等医療情報ネットワーク整備事業 脳卒中診療の医療提供体制を強化するため、脳卒中急性期医療機関(15機関)に対し病院間の医療情報共有ツールの導入を支援</li> </ul> <b>■医療機能情報の提供</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療情報システム運営費 広域災害・救急医療情報システム及び医療機能情報提供システムの運営</li> </ul>	 1,263  250,000  81,000  7,852
(2)高度救急医療体制、高度で専門的なリハビリテーション医療提供体制の整備	<b>■救急医療体制の整備・充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ドクターヘリの運航</li> <li>救急医療施設等運営費(第2次～第3次救急医療対策費) 休日・夜間の重症患者の診療を確保するための体制整備に対する支援等</li> <li>救急医療施設等運営費(小児救急医療対策費) 小児患者の保護者等向けの電話相談体制を整備</li> </ul> <b>■県立中央病院の機能強化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>県立中央病院事業 政策・高度医療の提供と医療水準向上への貢献</li> </ul> <b>■地域リハビリテーション体制の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>富山県リハビリテーション病院・こども支援センターの運営</li> <li>地域リハビリテーション支援体制整備事業 県リハビリテーション支援センター等への運営委託等</li> </ul>	 265,647 126,190 12,737  35,906,044  451,919 13,466
(3)在宅医療提供体制の整備	<b>■在宅医療を支える体制の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>富山県在宅医療支援センター運営事業 在宅医療に取り組む医師の確保・養成、普及啓発等を実施するセンターの運営</li> <li>医療系ショートステイ病床確保事業 介護家族の緊急時等に在宅療養者が利用できる医療系ショートステイ病床の確保</li> <li>医療・介護連携促進基盤整備事業(再掲) 地域の医療・介護関係者が在宅療養者の医療・介護情報をリアルタイムに共有・活用できるICTシステム整備を支援</li> <li>小児在宅医療従事者の育成支援</li> <li>在宅人工呼吸器使用児者向け非常用電源整備事業 災害発生時等に備え、人工呼吸器使用児者を診療する医療機関に対し、人工呼吸器用の非常用電源の購入・貸出しを支援</li> </ul> <b>■訪問看護ステーションの利用拡大や機能強化の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>富山県訪問看護総合支援センター運営事業 地域における訪問看護提供体制の安定化、機能強化の推進支援及び人材確保等を図るセンターの運営</li> <li>訪問看護ステーションサポート事業 各医療圏に訪問看護サポートステーションを設置し、訪問看護職員の資質向上、ネットワーク化を支援</li> <li>訪問看護ステーション設備整備補助事業 新設事業所(一部地域においてはサテライトを含む)に対する設備整備補助</li> <li>多機能型訪問看護ステーション拠点施設整備事業 24時間対応体制、地域に開かれた相談機能等を提供する拠点の整備を支援</li> </ul>	 12,000 8,960 5,000 1,650 3,180  10,207 1,800 6,000 4,000

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問看護職員の確保・定着のための働き方改革推進事業 訪問看護の業務経験のない看護師に対し必要な知識・技術を習得させるトライアル雇用を支援</li> <li>・訪問看護・医療機関相互研修事業 病院看護師と訪問看護ステーション職員の人材交流、相互研修等による看護スキル向上と連携強化を支援</li> <li>・薬剤師育成確保対策事業 県内の中高生や保護者を対象とした「未来の薬剤師発掘セミナー」を開催するとともに、中高生を対象とした薬局実習、病院実習、調剤実習を実施</li> </ul>	7,350
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問看護・医療機関相互研修事業 病院看護師と訪問看護ステーション職員の人材交流、相互研修等による看護スキル向上と連携強化を支援</li> </ul>	5,093
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬剤師育成確保対策事業 県内の中高生や保護者を対象とした「未来の薬剤師発掘セミナー」を開催するとともに、中高生を対象とした薬局実習、病院実習、調剤実習を実施</li> </ul>	2,000
(4)医薬品、輸血用血液の安定供給等の確保	<b>■ジェネリック医薬品(後発医薬品)の使用促進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェネリック医薬品使用促進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>－ジェネリック医薬品使用促進協議会の開催</li> <li>－ジェネリック医薬品に対するアンケート調査の実施</li> <li>－公的病院採用ジェネリック医薬品リストの医師会等への提供</li> <li>－ガイドブック等を活用した講習会等による啓発</li> <li>－医療関係者向けメーカー視察研修会の開催</li> <li>－ジェネリック医薬品安心使用促進広告の掲載 等</li> </ul> </li> </ul>	2,000
	<b>■GMP違反等の再発防止と信頼性確保の取組</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「くすりの富山」品質向上・GMP体制強化事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>－法令遵守研修会を開催</li> <li>－県薬業連合会が実施する経営層や新入社員向け研修会等の開催支援</li> <li>－中小規模事業者のGMP教育訓練プログラムの導入費用補助 等</li> </ul> </li> </ul>	3,100
	<b>■献血思想の普及啓発</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・血液自給対策事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>－街頭啓発等による献血思想の高揚</li> <li>－若年層を対象としたSNS等での普及啓発の促進</li> <li>－医療関係者に対する講演会開催等による血液製剤の適正使用の推進</li> </ul> </li> </ul>	4,080

## <参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
地域医療支援病院数	10病院	10病院	他医療機関から紹介された患者に医療を提供し、また、他医療機関の医師等医療従事者が診療、研究又は研修を行う体制並びに救急医療を提供し得る病院として知事が承認した病院



# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	5 健康寿命日本一を目指す総合対策の推進
政策目標	望ましい生活習慣の実践や適切な疾病対策などにより、県民一人ひとりが心身ともに健康な生活を送り、健康寿命日本一を実現していること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 健康寿命日本一に向けた機運の醸成	<p>■社会全体で健康づくりを推進する環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山県健康増進計画策定事業 令和6年度からの富山県健康増進計画(第3次)の推進を図るため、生活習慣病予防をはじめとした健康づくりの普及啓発を実施</li> </ul> <p>■「健康経営」の普及による働く世代の健康づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【拡】「健康経営」普及支援事業 従業員の健康管理を経営的視点から考える「健康経営」の普及を図るため、健康づくり優良企業への表彰や、就活生向けリーフレットの作成を行うとともに、企業における禁煙・受動喫煙防止の取組みを認証する制度を創設</li> </ul> <p>■地域の実態に即した健康づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】県民健康・栄養調査事業 県民の身体状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料とする調査を実施</li> </ul>	<p>1,274</p> <p>1,300</p> <p>4,100</p>
(2) 生活習慣の改善	<p>■日常生活における運動習慣の定着の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働き盛りの健康づくり支援(健康ポイント)事業 主に「働き盛り世代」の健康づくり支援を目的に、県公式スマートフォンアプリ「元気とやまかがやきウォーク」を使用した健康ポイント事業を実施</li> <li>・県民向け自転車普及啓発事業 自転車の更なる利用促進や安全・安心な自転車社会の実現に向けて、自転車普及イベントの開催や、マナー向上のための啓発を実施</li> <li>・県民歩こう運動推進事業(再掲) 県民の健康づくりを推進するため、県民歩こう運動推進大会やとやまウォーキングチャレンジ(仮称)を開催</li> </ul> <p>■野菜摂取の促進や減塩などの食生活改善や睡眠習慣改善等の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】とやま健幸応援プロジェクト 企業や市町村等における自主的な健康づくりの取組みを支援するため、専門講師の派遣や健康に関する物品の貸出しを実施</li> <li>・栄養の日・栄養週間普及啓発推進事業 県民の適切な食生活の実践を推進し、健康寿命日本一を目指すため、専門知識を有する栄養士と連携したエビデンスに基づく正しい情報発信を実施</li> <li>・食生活改善クッキング開催事業 望ましい生活習慣の確立を推進するため、食生活改善推進員と連携し、食生活改善のポイントや栄養バランスのよい料理を普及する料理教室を実施</li> <li>・フレイル予防に向けた食生活改善普及啓発事業 高齢者の特性に応じた質の高い栄養指導を実施できるよう人材育成を行うとともに、高齢者向けの配食事業者の支援を行い高齢者を取り巻く食環境の整備を実施</li> <li>・とやまフレイル予防普及啓発事業 高齢者のフレイル予防に向けた取組みを推進するため、官民が連携して「栄養」「身体活動」「社会参加」の取組みについて一体的な啓発を実施</li> <li>・【新】とやま健眠普及啓発事業 メタボリックシンドロームや生活習慣病のリスクを高めるといわれる睡眠不足等の解消に向け、睡眠満足度向上につながる生活習慣等をとやま健康ラボホームページで啓発</li> </ul>	<p>5,000</p> <p>3,000</p> <p>2,000</p> <p>2,800</p> <p>1,500</p> <p>800</p> <p>1,480</p> <p>2,600</p> <p>800</p>
(3) 糖尿病などの生活習慣病の早期発見・早期治療	<p>■糖尿病の重症化予防の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病対策推進強化事業 関係機関連絡会の開催や人材育成など</li> <li>・糖尿病・CKD特別対策事業 透析患者等発生予防推進事業連絡協議会の開催など</li> <li>・【新】糖尿病性腎症重症化予防モデル事業 糖尿病性腎症重症化予防のため、病院と地域の保健師や栄養士、薬剤師等の多職種連携による生活習慣改善等の患者支援をモデル的に実施</li> </ul> <p>■歯科口腔の健康づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯科衛生士等臨床定着支援事業 研修により歯科保健医療に関する技術の低下防止及び最新の専門性の高い知識技術を習得し、臨床定着を促進</li> <li>・歯ッスルとやま8020推進事業 フッ化物洗口等の市町村の歯科保健事業に対する助成</li> </ul>	<p>3,130</p> <p>2,400</p> <p>1,000</p> <p>1,600</p> <p>7,970</p>

(4) 感染症など各種疾病対策の推進	■感染症対策の推進	
	・感染症対策事業 法に基づく発生原因調査事務、検査、検便、感染症指定医療機関運営に係る補助事業等	42,413
	・新興・再興感染症総合対策強化事業 エボラ出血熱等に対応する人材育成、検査試薬等整備、普及啓発、個人防護具整備	5,220
	・新型インフルエンザ等対策事業 二次医療圏対策会議、訓練の実施	2,751
	・【新】第一種感染症病床整備支援事業 第一種感染症病床の整備に係る補助事業	126,196
	・【新】IHEAT要員人材育成事業 IHEAT要員に対し研修を実施	680
	■ウイルス性肝炎対策の推進	
	・肝炎対策推進事業 肝炎診療協議会・関係者研修会の開催、職域における肝炎ウイルス検査の促進、ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業(フォローアップ、初回及び定期検査費用助成)等	5,738
	・肝疾患診療連携拠点病院運営事業補助金	6,600
	・肝炎医療費助成事業 肝炎治療に係る医療費助成、肝がんや重度肝硬変に係る医療費助成等	72,723
	■乳幼児の疾病予防	
	・先天性代謝異常等検査事業(タンデムマス法 新生児マススクリーニング) 疾患の早期発見、早期治療により心身障害の予防又は軽減を図るための先天性代謝異常等の検査	17,368
	・新生児聴覚検査事業	10,514
	・とやまっ子インフルエンザ予防接種助成事業 未就学児の予防接種費用を助成	215,000
	■公害健康被害への対応	
	・イタイイタイ病認定審査等、神通川流域住民健康調査等の実施	37,530
■難病対策の推進		
・難病相談・支援センター事業 難病相談・支援センターにおける難病患者及びその家族に対する相談支援や情報提供	18,920	
・【新】難病相談・支援センター開設20周年記念事業 難病相談・支援センターの20周年記念講演会等を行う「つどい」の開催と、難病の日にちなんだ難病への理解促進を図るための啓発を実施	1,100	
・【拡】難病医療提供体制整備事業 地域における難病在宅医療の課題を関係機関で共有し連携強化を図るため、難病医療連絡協議会の体制を拡充	9,460	
・指定難病患者、小児慢性特定疾病患者等への医療費助成の実施	1,753,995	

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
「とやま健康企業宣言」企業数	786社	700社	健康企業宣言富山推進協議会が取り組む「とやま健康企業宣言」に参加する企業数
運動習慣の改善に取り組む県民の人数	23,992人	20,000人	働き盛りの健康づくり支援事業において実施する「元気とやま かがやきウォーク」を利用して運動習慣の改善に取り組む県民の人数(スマートフォンアプリ「元気とやま かがやきウォーク」のダウンロード数)

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	6 人の痛みに寄り添い、支える場づくり
政策目標	こころの健康に関する相談体制の充実や自殺防止総合対策、DV対策、犯罪被害者等支援の充実により、地域で人の痛みに寄り添い、支える場がつけられていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) こころの健康づくりの推進	<p>■こころの健康に関する相談体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心の健康づくり推進費 精神医療審査会事務、DPAT体制整備等</li> <li>・精神障害者保護対策費 精神科救急医療体制の整備等</li> <li>・依存症対策普及促進事業 ギャンブル依存等に係る回復プログラムの実施ほか</li> </ul> <p>■うつ病やひきこもり対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひきこもり対策の強化 多職種専門チームの設置、民間団体取組強化事業、企業と連携した居場所づくりの創出</li> <li>・ひきこもり地域支援センター運営事業 専門コーディネーターによるひきこもりの相談支援等</li> </ul> <p>■総合的な自殺防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新入社員を対象とした精神障害普及啓発事業 新入社員を対象にうつ病等の症状や対策方法を漫画を通してわかりやすく紹介</li> <li>・自殺対策におけるデジタル広告活用事業 インターネットやSNSの検索連動広告を活用した若者の自殺対策</li> <li>・自殺予防対策普及啓発事業 自殺予防週間における啓発活動等</li> <li>・相談支援体制等強化事業 「こころの電話」の運営、休日・夜間の電話相談等を実施する民間団体への補助等</li> <li>・自殺対策地域包括支援強化事業 地域の精神科医と一般科医の連携、職域等におけるゲートキーパー研修の実施、地域の民生委員等に対して自殺に関する研修を実施</li> <li>・高リスク者等対策強化事業 医療従事者やかかりつけ薬局薬剤師等を通じた自殺高リスク者対策の推進、地域自殺対策ネットワークの構築</li> <li>・自殺対策推進体制の整備 行政等を補完し、自殺予防に資する民間団体の活動や市町村事業への助成等</li> </ul>	<p>13,446</p> <p>123,603</p> <p>2,897</p> <p>7,826</p> <p>8,755</p> <p>900</p> <p>2,825</p> <p>610</p> <p>27,764</p> <p>2,978</p> <p>5,312</p> <p>14,900</p>
(2) 配偶者等からの暴力(DV)のない社会づくり	<p>■DV対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DV対策基本計画推進事業 デートDV防止啓発リーフレットの配布など教育・啓発活動の推進や、DV対策連絡協議会を通じた関係機関の連携、市町村職員や医療関係者への研修会開催 等</li> <li>・DV被害者等困難を抱える女性の支援事業 困難な問題を抱える女性の居場所の確保と入口から出口までの継続的支援及び退所者に対する専門的支援や生活支援の継続実施</li> <li>・女性相談センター運営費 －女性相談支援員による女性の抱える様々な悩みへの相談、支援等 －配偶者暴力相談支援センター業務の実施</li> <li>・女性相談センター一時保護所運営費 配偶者の暴力や家庭の問題等で、緊急避難を要する女性や帰宅先のない女性を一時保護支援対象者の抱える問題を解決、助言し、自立を支援</li> </ul>	<p>4,063</p> <p>11,150</p> <p>20,225</p> <p>33,496</p>
(3) 犯罪被害者等の支援の充実	<p>■犯罪被害者等支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪被害者等及び被害者支援団体への支援</li> <li>・性暴力被害ワンストップ支援センターとやま運営事業 24時間365日対応のセンターの運営、医師等を対象とした研修会開催 等</li> <li>・性暴力被害者等支援カレッジ事業 性暴力被害者等の支援に携わる人材育成を目的とし、支援に必要な知識・技能等を体系的に習得できる研修会の開催</li> </ul>	<p>14,737</p> <p>27,007</p> <p>1,000</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
自殺対策計画策定市町村数	15 (R1)	達成済	自殺対策基本法に基づく自殺対策計画を策定した市町村の数
DV対策基本計画策定市町村数	14	全(15) 市町村	DV防止法に基づく市町村基本計画を策定した市町村の数

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	7 食の安全の確保、食育の推進
政策目標	安全な食品が供給され、誰もが食品の安全性に関する情報を適時的確に入手することができるとともに、県民自らが地場産食材を積極的に活用し、「食」に関する知識と理解を深めていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)食品の安全性に関する情報の受発信	<b>■正しい知識の普及・啓発</b> ・食品安全対策推進事業 ホームページによる情報提供や食品安全フォーラム等を開催	723
	・食品安全対策推進 食品安全出前講座の開催やパンフレット等の配布	200
	<b>■県民の意見・要望の把握</b> ・食品安全対策推進事業(再掲) 富山県食品安全推進本部会議の開催や消費者からの意見・要望への対応	723
	・食品安全対策推進(再掲) 子供及びその保護者を対象にした工場見学等を交えた意見交換会の開催	200
	<b>■各種窓口での相談機能</b> ・食品衛生行政推進 厚生センター等における消費者や製造業者等からの相談対応・指導	12,582
(2)食品の安全性の確保と適正な表示の推進	<b>■適正農業管理(GAP)、農産物の生産履歴管理や衛生管理の普及・指導</b> ・持続的生産強化GAP拡大事業(再掲) とやまGAPの普及拡大と、第三者認証GAPの取得や教育現場でのGAP推進を支援	3,900
	・畜産物安全性確保総合対策事業 飼料の安全性の確保及び適正な使用・管理を図るため、飼料販売業者への立入検査、畜産農家等への指導など	9,405
	・食肉衛生基盤強化事業 (株)富山食肉総合センターの衛生対策・施設維持更新への支援など	32,441
	<b>■農産物の放射性物質や残留農薬検査など、安全確認体制の強化</b> ・と畜検査事業、食肉検査所運営事業 食肉の安全性に関すると畜検査、BSE検査及び残留抗生物質検査等の実施	32,635
	・富山米安全・安心確保対策事業 米の残留農薬等の検査に対する経費への支援	6,700
	<b>■食品表示の適正化の推進</b> ・食品表示適正化推進事業 小売店における食品表示の実態を把握し、不適正な表示を是正するほか、相談対応による食品表示の適正化を推進	1,796
	・食品表示等指導強化対策事業 食品表示制度について、消費者、事業者双方への適正な食品表示の普及啓発	572
	・食品衛生行政推進(再掲) 食品製造・販売業者等に対する食品表示の監視・指導	12,582
	<b>■飲食施設、食品製造、販売業者等施設に対する指導の強化</b> ・食中毒対策 飲食施設、食品製造、販売業者等施設への監視・指導	5,373
	・食品安全緊急対策 食品の成分規格検査等の実施、HACCPに沿った衛生管理の定着を図るため、HACCP普及指導者等による事業者への助言指導	16,660
(3)県民ぐるみの地産地消の推進	<b>■学校等における県産食材の活用推進</b> ・県産食材活用拡大プロジェクト事業 県産食材の学校給食等への広域的活用拡大に向けたコーディネート機能の充実など	2,700
	<b>■直売所やインショップ開設等の支援</b> ・がんばる女性農業者支援事業(再掲) 農村女性の起業活動から事業継承までの支援及び女性セミナーやPRイベントを開催	6,236

	<b>■地産地消の推進</b> ・地産地消県民運動推進事業 旬の食材の情報発信や地産地消キャンペーンの実施、応援団の活動支援など	11,195
(4)富山の食に着目した食育の推進	<b>■富山型食生活の推進</b> ・食育推進会議運営事業 食育推進会議の開催 ・富山型食生活普及推進事業 三世代ふれあいクッキングセミナーの開催や、富山型食生活レシピ動画の作成など ・【新】食のブランド推進事業(再掲) とやま食文化懇談会を開催し、食を支えるヒト・モノ・技を発信 ・【新】とやま食育フェア開催事業 一般県民を対象とした食育の普及イベントや実践キャンペーンを実施 <b>■健全な食生活の推進</b> ・若者の食育実践カステップアップ推進事業 若者世代の食育への関心を高め、健全な食生活と食品ロス削減の実践を推進 ・栄養の日・栄養週間普及啓発推進事業(再掲) 県民の適切な食生活の実践を推進し、健康寿命日本一を目指すため、専門知識を有する栄養士会と連携したエビデンスに基づく正しい情報発信を実施 ・食生活改善クッキング開催事業(再掲) 望ましい生活習慣の確立を推進するため、食生活改善推進員と連携し、食生活改善のポイントや栄養バランスのよい料理を普及する料理教室を実施 ・フレイル予防に向けた食生活改善普及啓発事業(再掲) 高齢者の特性に応じた質の高い栄養指導を実施できるよう人材育成を行うとともに、高齢者向けの配食事業者の支援を行い高齢者を取り巻く食環境の整備を実施 <b>■地域における食育支援体制の充実</b> ・未来につなぐ「農」と「食」普及啓発事業(地域での食育の推進事業) 地域食材を通じた農作業・調理等の子どもの体験学習への支援 ・食育リーダー派遣推進事業 若者や働く世代等を中心に、各分野の専門講師を派遣し、講義等を開催 <b>■食品ロス・食品廃棄物削減の推進</b> ・食品ロス・食品廃棄物削減対策事業 フードバンク活動の拡大・定着、3015運動、期限間近商品の優先購入促進キャンペーンの実施など、県民総参加の食品ロス等削減運動を展開	540 1,710 3,000 6,000 100 1,500 800 1,480 1,400 1,500 7,130

## <参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
食品の安全に関する意見交換会の開催回数	31回	75回	富山県食品安全推進本部会議、食品安全フォーラム、食の安全を語る会、食品安全出前講座など食品の安全に関する意見交換会等の開催回数
食品関係施設の監視達成率	Aランク	103.2%	富山県食品衛生監視指導計画に基づく、食品の製造・加工、飲食店等の施設への監視指導の目標数に対する達成率
	Bランク	101.8%	
「食ベトクとやま」ユーザー数	5,600人	8,000人	イベントや旬の農林水産物の情報を発信する地産地消スマートフォンアプリ「食ベトクとやま」のユーザー数
食育リーダーの登録者数	55 個人・団体	55 個人・団体	食育関連分野についての専門的な知識・技術を有し、その普及・啓発を図る役割を担う食育リーダーの登録者数

注)「食品関係施設の監視達成率」: ・Aランク(大量調理を行う施設など): 標準監視回数、年2回  
 ・Bランク(食肉製品製造業など): 同上、年1回

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	8 地域包括ケアシステムの構築と地域共生社会の形成
政策目標	高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生活できるよう「地域包括ケアシステム」の構築を推進されているとともに、地域住民誰もが役割を持ち、地域ぐるみで支え合いながら、自分らしく活躍できる「地域共生社会」が形成されていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 地域包括ケアシステムの深化	<b>■地域包括ケアシステムの普及・啓発</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアシステム総合的伴走支援展開事業 地域包括ケアシステムの深化・構築に向けて、市町村の実情に応じた伴走支援を展開</li> <li>・地域包括ケアシステム推進会議事業 地域包括ケアシステム構築のための推進会議を設置</li> <li>・地域包括ケアシステム普及啓発促進事業 ー地域包括ケア活動実践団体等の登録・顕彰等を実施</li> <li>・高齢者自立支援・介護予防推進事業(再掲) 多職種協働による市町村が行う地域ケア個別会議などの取組みを支援</li> <li>・地域包括ケア推進支援事業(再掲) 厚生センターによる市町村への研修・調整等の後方支援を実施</li> </ul>	<p>3,000</p> <p>478</p> <p>893</p> <p>2,475</p> <p>3,114</p>
(2) 県民の福祉意識の高揚や地域の福祉活動を担う人材の育成	<b>■福祉に関する啓発活動の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山県民福祉推進会議活動事業補助金 富山県民福祉推進会議の開催</li> </ul> <b>■学校教育における福祉教育の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童・生徒、地域のボランティア活動推進事業(再掲) 地域の多様な関係団体・機関とともに、地域でのボランティア活動や福祉教育の学びの場を設定</li> </ul> <b>■民生委員・児童委員の活動への支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員協議会活動費補助金 民生委員・児童委員の協議会活動や研修への助成</li> <li>・民生委員・児童委員研修の実施 地域福祉の担い手となる民生委員・児童委員の資質の向上を図るための研修の実施</li> </ul> <b>■地域活動の担い手となる人材の育成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県社会福祉協議会による研修等への支援 ーケアネット活動の中核となる地域リーダーの養成及び資質の向上 ー市町村社会福祉協議会職員等の資質の向上</li> </ul>	<p>840</p> <p>2,940</p> <p>15,630</p> <p>1,900</p> <p>1,200</p>
(3) 地域ぐるみで支え合う地域共生社会の推進	<b>■地域ぐるみで支え合う地域福祉活動の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域総合福祉推進事業補助金(ふれあいコミュニティ・ケアネット21) 地域において、支援を必要とする人に必要な個別サービスを地域住民自らが提供するケアネット活動の推進</li> <li>・「重層的支援体制整備事業」移行支援事業 市町村等における包括的な支援体制整備について、市町村の「重層的支援体制整備事業」への移行を支援</li> <li>・【拡】地域における再犯防止推進事業 刑務所出所者等の要支援者に対する相談対応窓口の設置や 県再犯防止施策推進協議会やネットワーク構築を図る研修会の開催により 関係機関の連携強化や再犯防止に関する普及啓発を推進</li> <li>・地域生活定着支援センター運営事業 矯正施設退所者や被疑者・被告人等で高齢又は障害により自立した生活を営むことが困難な者の退所後や釈放後の福祉サービス等の利用調整の実施 ー高齢・障害被疑者等支援 ー地域ネットワーク強化</li> </ul>	<p>62,000</p> <p>900</p> <p>2,900</p> <p>27,900</p>

	<b>■富山型デイサービス施設の整備促進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山型デイサービス施設整備事業 富山型デイサービス施設の新築整備に対する助成 8,000</li> <li>・富山型デイサービス施設住宅活用施設整備事業 既存の富山型デイサービス施設又は富山型へ転換を図る施設に対する改修や備品の購入に係る費用の助成 10,800</li> <li>・福祉車両設置推進事業 富山型デイサービス施設の利用者の円滑な移動を確保するための福祉車両の購入に対する助成 1,000</li> <li>・富山型デイサービス職員研修 富山型デイサービス施設で働く職員に対し研修を実施 408</li> </ul>	
(4) 生活環境のバリアフリーの推進	<b>■歩行空間等のバリアフリーの推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道の段差解消や視覚障害者誘導用ブロック等の整備 5,078,000の一部</li> </ul> <b>■公共施設や公共交通機関等のバリアフリーの推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者、障害者に配慮した建築物等の整備促進 126,137の一部 <ul style="list-style-type: none"> <li>－ 駅舎や公共施設などのバリアフリー化への支援</li> <li>－ 低床バス等の導入に対する助成</li> <li>－ 市町村や民間事業者が新築・改築する施設のバリアフリー化に係る経費への助成</li> </ul> </li> <li>・富山県ゆずりあいパーキング(障害者等用駐車場)利用証制度の運営 車椅子を使用するなど歩行が困難な高齢者や障害者等に利用証を交付することにより、障害者等用駐車場の円滑な利用を促進 300</li> </ul> <b>■住宅環境等のバリアフリーの推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者、障害者等の住宅改善費補助金 高齢者、重度障害者の住宅改善に要する費用を助成 12,000</li> </ul>	

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
市町村地域福祉計画策定市町村数	15	15	社会福祉法第107条に基づき、市町村が策定する地域福祉の推進に関する事項を定めた計画数
富山型デイサービス起業家育成講座受講者数	16	50	富山型デイサービス起業家育成講座を受講した者の数
ノンステップバス導入率(再掲)	80.5%	80%以上	民営乗合ノンステップバスの導入割合



# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	9 保健・医療・福祉の切れ目のない支援
政策目標	県民誰もが、保健・医療・福祉の切れ目のない支援や利用者の立場に立った質の高い介護サービス等が受けられること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 在宅医療・介護連携の推進	<b>■在宅医療・介護を支える多職種の連携の促進</b> ・地域包括ケア推進支援事業 厚生センターによる市町村への研修・調整等の後方支援を実施	3,114
	・高齢者自立支援・介護予防推進事業(再掲) 多職種協働による市町村が行う地域ケア個別会議などの取組みを支援	2,475
	・訪問看護・医療機関相互研修事業(再掲) 病院看護師と訪問看護ステーション職員の人材交流、相互研修等による看護スキル向上と連携強化を支援	5,093
	・【新】市町村による在宅医療・介護・障害福祉連携促進支援事業 市町村等による在宅医療の提供体制整備を支援	3,000
	・医療・介護連携促進基盤整備事業 地域の医療・介護関係者が在宅療養者の医療・介護情報をリアルタイムに共有・活用できるICTシステム整備を支援	5,000
	<b>■在宅医療を支える体制の充実</b> ・富山県在宅医療支援センター運営事業(再掲) 在宅医療に取り組む医師の確保・養成、普及啓発等を実施するセンターの運営	12,000
	・医療系ショートステイ病床確保事業(再掲) 介護家族の緊急時等に在宅療養者が利用できる医療系ショートステイ病床の確保	8,960
	・【新】ケアマネジャーによる「人生会議(ACP)」促進事業 ケアマネジャー向けACP促進マニュアルの作成、研修会の実施	3,800
	・ケアマネジャー医療介護連携研修事業 在宅医療と介護の連携を促進するための専門研修を実施	2,200
	・富山県訪問看護総合支援センター運営事業(再掲) 地域における訪問看護提供体制の安定化、機能強化の推進支援及び人材確保等を図るセンターの運営	10,207
	・訪問看護ステーションサポート事業(再掲) 各医療圏に訪問看護サポートステーションを設置し、訪問看護職員の資質向上、ネットワーク化を支援	1,800
	・訪問看護ステーション設備整備補助事業(再掲) 新設事業所(一部地域においてはサテライトを含む)に対する設備整備補助	6,000
	・多機能型訪問看護ステーション拠点施設整備事業(再掲) 24時間対応体制、地域に開かれた相談機能等を提供する拠点の整備を支援	4,000
	<b>■地域密着型サービスの充実など在宅生活基盤の整備促進</b> ・地域密着型介護基盤整備事業(再掲) 小規模多機能型居宅介護事業所、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所等の整備に対する助成	338,000
	(2) 相談支援体制の充実やこれを支える医療・福祉人材の養成・確保	<b>■がん患者支援体制の充実・強化</b> ・がん総合相談支援センター運営事業(再掲) 幅広い相談に対応できる総合相談窓口の運営
・がんのピア・サポート事業(再掲) がんの経験者のピアサポーター養成講座や資質向上の研修会を開催、患者交流サロンを開催		3,155
・がん患者在宅療養支援体制整備事業(再掲) 事例検討会の開催等		493
<b>■若年性認知症施策の充実</b> ・富山県若年性認知症相談・支援センター事業 就労や福祉サービスの活用等に関する調整や支援者向けの研修の実施		5,194

(3) 利用者の立場に 立った質の高い福祉 サービスの提供や利 用者保護の充実	<b>■利用者の立場に立ったサービス提供体制の充実</b> ・日常生活自立支援事業の実施 認知症高齢者など判断能力が不十分な方に対する福祉サービスの利用援助や 日常的な金銭管理を支援	67,819
	・福祉サービスに関する苦情解決事業の実施 県福祉サービス運営適正化委員会による福祉サービスに関する苦情の解決への支援	6,588
	<b>■福祉サービスの質の向上と利用者の適切なサービスの選択の推進</b>	
	・福祉サービス第三者評価事業 事業者の提供する福祉サービスの質を専門的かつ客観的な立場から 第三者機関が評価する「第三者評価制度」の推進	1,179
	・介護サービス情報の公表制度の推進 介護サービス事業所の基本情報及び調査結果の公表	5,096
	・社会福祉振興事業 ー県社会福祉協議会による福祉活動指導の支援 ー県社会福祉施設経営者協議会による社会福祉施設に対する経営指導の充実 ー小規模な社会福祉法人等による地域貢献のための取組みを促進	49,995
	・更生保護振興事業 ー犯罪を誘発しない明るい地域社会づくりの推進を図るための更生保護事業協会、 BBS連盟に対する助成	1,305
	・【拡】地域における再犯防止推進事業(再掲)	2,900
	<b>■低所得者層への支援</b>	
	・生活保護制度の適正な運用 生活保護法施行事務の適正かつ効率的な運営	26,285
	・生活困窮者の自立支援の体制の整備 生活困窮者に対する自立相談、就労支援等の実施	15,144
	・生活福祉資金貸付事業 生活福祉資金貸付制度の充実・支援	26,024
	<b>■成年後見制度等の利用促進</b>	
・権利擁護人材育成事業(再掲) 市町村における市民後見人等権利擁護人材の育成研修の実施、 資質向上のための支援体制の構築を支援	7,500	
・成年後見制度利用促進体制整備事業 市民後見人等権利擁護人材の育成研修の実施により市町村の体制整備を支援	700	

<参考>  
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
がん患者及び家族等の相談件数(再掲)	6,936件	増加する	県がん総合相談支援センター・拠点病院の相談支援センターにおける相談件数
福祉サービス第三者評価受審施設数	59	増加する	福祉サービス事業者の提供するサービスの内容や質などについて、第三者期間が専門的かつ客観的な立場から評価する福祉サービス第三者評価を受審した施設数

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	10 介護・福祉人材の確保のための環境整備
政策目標	地域の介護・福祉サービスを担う人材が養成・確保されるとともに、処遇・職場環境の整備により、職場への定着が図られていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)若者等への介護・福祉の魅力のPRや多様な人材の参入促進	<b>■福祉人材の掘り起こし</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】市町村「介護の仕事」魅力発信事業 市町村が地域の関係団体等との連携により実施する若者等を対象とした「介護の仕事」の魅力発信を支援</li> <li>・中学・高校生介護人材発掘事業 中学・高校での介護の仕事を普及啓発する出前講座等</li> <li>・高校生への介護の魅力PR冊子作成・配付事業 県内高校1年生に、介護の仕事をPRする冊子を作成・配付</li> <li>・【拡】介護事業所インターンシップ事業 高校生の介護の仕事への関心を高め、介護分野への就労を促進するため、新たに有償インターンシップを実施</li> <li>・【新】地域からの介護人材参入促進事業 県内介護福祉士養成校の学生等と連携した地域住民への介護の仕事の魅力発信により、地域からの介護人材の掘り起こしや参入を促進</li> <li>・元気高齢者による介護助手マッチング支援事業 介護現場において元気な高齢者が「介護助手」として活躍できるよう、人材を求める介護事業所とのマッチングを支援</li> <li>・「介護の日」キャンペーンイベント 11月11日の「介護の日」を中心に介護の仕事のイメージアップを図るイベントを開催</li> <li>・がんばる介護職員応援事業 介護職場で意欲的に働いている中堅職員による介護の仕事の魅力発信</li> <li>・再就職支援企業出前講座事業 企業に出前講座を実施し、介護職への定年後の再就職をPR</li> <li>・介護に関する入門的研修事業 多様な人材の参入促進を目的とした介護業務の入門的な知識・技術取得のための研修を実施</li> <li>・【新】とやま介護テクノロジー普及・推進センター運営事業(再掲) 介護の仕事への理解促進を図るため、一般県民、小中高生向けに介護ロボット等の体験講座等を実施</li> </ul>	<p>4,500</p> <p>4,650</p> <p>1,528</p> <p>1,700</p> <p>9,000</p> <p>6,400</p> <p>1,000</p> <p>11,209</p> <p>2,000</p> <p>3,600</p> <p>47,700 の一部</p>
(2)介護・福祉サービスを担う人材の教育・養成の推進	<b>■介護・福祉の担い手の育成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修学資金の貸与の実施(実施主体:県社協) 従来の介護福祉士養成校の学生向け貸与に加え、介護福祉士等の資格取得を目指す福祉系高校の学生に対する修学資金等の貸与を実施</li> <li>・福祉カレッジ運営費補助金 社会福祉事業従事者に対する研修の実施</li> <li>・富山型デイサービス起業家育成講座の実施 富山型デイサービスの起業家を育成するための研修を実施</li> <li>・ホームヘルパー技術向上等研修事業 ホームヘルパーに対する技術向上研修やサービス提供責任者研修等の開催</li> <li>・医療との連携による安全・安心な介護サービス充実研修事業 医療と介護の連携を図り、介護保険施設の介護職員等を対象とした医療行為(喀痰吸引等)実施のための指導者養成研修を実施</li> <li>・訪問介護と訪問看護との連携に関する研修会事業 ホームヘルパーを対象に、看護職の仕事等に関する理解を深め、連携を促進</li> </ul>	<p>16,324 の一部</p> <p>23,178</p> <p>612</p> <p>2,100</p> <p>500</p> <p>500</p>
(3)就業支援など人材確保の推進	<b>■社会福祉事業に従事しようとする者への就業援助の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県福祉人材センターによる就業援助への支援 無料職業紹介や各種情報提供、就業相談等への支援</li> <li>・介護職員初任者研修支援事業 雇用者の介護職員初任者研修受講料負担の一部を支援</li> <li>・富山の介護職員募集案内冊子作成・配付事業 介護職員募集案内用冊子を作成しハローワーク等で配付</li> </ul>	<p>15,400</p> <p>200</p> <p>1,426</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・潜在介護福祉士等復職支援事業 潜在介護福祉士等への復職前研修・職場体験・マッチング</li> <li>・就職準備金の貸与の実施(実施主体:県社協) 従来の離職介護職員の再就職時の準備金貸付に加えて、他業種で働いていた方の介護分野への就職準備金の貸付を実施</li> <li>・外国人介護人材受入施設等環境整備事業 介護施設等において、外国人介護人材を受け入れるための環境整備等を支援</li> <li>・【新】介護特定技能外国人マッチングから定着までの一体支援事業 外国人介護職員のさらなる受入れ促進に向け、1号特定技能外国人のマッチングから定着までの一体的なサポート体制を構築</li> </ul>	2,500 16,324の一部 3,000 4,600
(4) 処遇・職場環境の改善等による介護職場の定着支援	<p>■職員の処遇改善の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職員処遇改善加算等取得促進事業 処遇改善加算等の取得等を希望する法人等に社会保険労務士を派遣し、キャリアパス整備を支援</li> <li>・【新】介護テクノロジー導入支援事業 業務負担軽減や職場環境改善に取り組む介護事業者のテクノロジー導入経費(介護ロボット、ICT等)を支援</li> <li>・【新】とやま介護テクノロジー普及・推進センター運営事業 相談窓口となるセンター機能を拡充し、介護現場の革新、生産性向上に資するワンストップ型の総合的な支援体制を整備</li> <li>・介護職員のための災害対策・ボランティア研修 介護職員を対象に感染症予防対策及び災害ボランティアに関する研修を開催</li> </ul> <p>■職員の職場定着支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新任介護職員ネットワーク形成支援事業 合同入職式、合同研修会による新任介護職員同士の絆づくり</li> <li>・がんばる介護職員応援事業(再掲) 介護職場で意欲的に働いている中堅職員を表彰・紹介</li> <li>・魅力ある職場づくりセミナー開催事業 事業所の経営者等を対象に、職員が働きやすい職場づくりを目的としたセミナーを開催</li> </ul>	1,700 160,000 47,700 1,400 3,000 11,209 1,000
(5) 保育士等の人材確保と就業継続の支援	<p>■保育士のキャリアアップ支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士キャリアアップ研修事業(再掲) 保育士等の処遇改善のため、キャリアアップにつながる研修を実施</li> </ul> <p>■就業継続及び潜在保育士の就職支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士・保育所支援センター事業(再掲) 潜在保育士の就職支援等を行うセンターを運営、就職説明会の開催</li> <li>・保育補助者雇上支援事業(再掲) 保育士の負担軽減のため、保育補助者の雇用経費を貸付</li> <li>・【新】潜在保育士確保に向けた保育補助者雇用促進事業(再掲) 潜在保育士の保育現場への段階的な復帰を促進するため、潜在保育士を保育補助者として雇用する経費を支援</li> </ul> <p>■保育の担い手の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士修学資金貸付事業(再掲) 保育士資格取得を目指す学生に修学資金を貸付</li> <li>・未来の富山の保育士確保事業(再掲) 高校生や養成校学生に対し、保育士の仕事をPR</li> </ul>	5,858 5,719 2,953 17,000 4,000 1,800

## <参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
県内における介護福祉士の登録者数	18,090人	20,317人	富山県において介護福祉士として登録している者の数
富山型ディサービス起業家育成講座受講者数(再掲)	16	50	富山型ディサービス起業家育成講座を受講した者の数

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	11 高齢者の介護予防と介護サービス、認知症対策の充実
政策目標	介護予防や介護サービス基盤の整備、認知症施策の充実により、一人ひとりの自立と尊厳を支えるケアが持続的に提供され、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 介護予防と生活支援サービスの充実	<p>■自立支援・介護予防の取組みへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者自立支援・介護予防推進事業 多職種協働による市町村が行う地域ケア会議などの取組みを支援</li> <li>・地域包括ケア推進支援事業(再掲) 厚生センターによる市町村への研修・調整等の後方支援を実施</li> <li>・地域リハビリテーション支援体制整備事業(再掲) 地域包括ケアサポートセンターの運営委託による市町村の自立支援・介護予防事業を推進</li> </ul> <p>■市町村による介護予防・生活支援サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域支援事業交付金 <ul style="list-style-type: none"> <li>－介護予防活動の普及・啓発</li> <li>－要支援者等に対する訪問型・通所型サービスの推進</li> <li>－介護予防に資するサロンや通いの場などの充実</li> </ul> </li> </ul>	<p>2,475</p> <p>3,114</p> <p>13,513</p> <p>824,756</p>
(2) 在宅と施設のバランスのとれた介護サービスの充実	<p>■地域密着型サービスの充実など在宅生活基盤の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域密着型介護基盤整備事業 小規模多機能型居宅介護事業所、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所等の整備に対する助成</li> </ul> <p>■生活支援・在宅支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が住みよい住宅改善支援事業(再掲) 高齢者の既存住宅改善に対する助成</li> </ul>	<p>338,000</p> <p>4,000</p>
(3) 認知症施策の推進	<p>■認知症への理解を深めるための普及・啓発と地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症にやさしい地域づくり推進事業 企業や市町村とタイアップし、認知症サポーターが活躍できる取組みを推進するため、認知症の人への対応方法や市町村及び企業等の取組みを普及啓発するイベントを開催</li> <li>・地域支え合い推進事業 地域で認知症の方を支える人材の育成や認知症サポーターの育成・活動推進に向けた研修会の実施</li> <li>・「認知症はっと電話相談」運営事業 認知症高齢者の家族等に対する相談対応</li> </ul> <p>■認知症の予防と認知症の医療・介護体制の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症疾患医療センター運営事業 認知症疾患医療センターの運営を支援するとともに、県認知症疾患医療連携協議会を設置し、地域連携体制を支援(4医療センター)</li> </ul> <p>■認知症ケアの質の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療従事者に向けた認知症対応力向上研修事業 かかりつけ医等に対する認知症の診断方法や最新の治療法に関する研修を実施</li> <li>・歯科医師・薬剤師・看護職員認知症対応力向上研修事業 認知症の人と接する機会が多い歯科医師等の対応力向上を支援</li> <li>・認知症介護実践者等研修事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>－認知症介護に関する実践者、実践リーダー、指導者等の養成研修を実施</li> <li>－認知症対応型サービス事業管理者研修等を実施</li> </ul> </li> <li>・認知症ケア対応従事者資質向上事業 認知症初期集中支援チーム員及び認知症地域支援推進員の研修費用を助成</li> </ul> <p>■若年性認知症施策の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山県若年性認知症相談・支援センター事業(再掲) 就労や福祉サービスの活用等に関する調整や支援者向けの研修の実施</li> <li>・官民連携による認知症にやさしい地域づくり研修事業 行政と企業が一緒になって地域づくりを考える研修を実施</li> </ul>	<p>3,000</p> <p>1,487</p> <p>1,070</p> <p>24,684</p> <p>2,400</p> <p>1,435</p> <p>5,871</p> <p>2,366</p> <p>5,194</p> <p>1,000</p>

(4)権利擁護の推進と 相談支援体制の整備	■高齢者の権利擁護の推進と相談支援体制の整備	
	・高齢者権利擁護等推進事業 高齢者虐待防止対策推進のための関係機関に対する研修等を実施	500
	・権利擁護人材育成事業 市町村における市民後見人等権利擁護人材の育成研修の実施、資質向上のための支援体制の構築を支援	7,500
	・市町村高齢者権利擁護対応力強化事業 -市町村等における高齢者虐待対応力の向上のための研修等を実施 -高齢者虐待対応従事者向け相談窓口の開設	2,500

## <参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
自立支援・介護予防を目的とした地域ケア個別会議に関する研修会等の延べ受講者数	810人	850人	市町村等が行う自立支援・介護予防を目的とした地域ケア個別会議を効果的に実施するために必要な知識・技術などを取得するための研修の受講者数
認知症サポート医養成研修修了者数	147人	190人	地域における認知症のを支えるために必要な介護分野の知識、地域医師会・地域包括支援センター等の関係機関との連携づくり並びに連携を推進するために必要な知識・技術などを修得する研修の受講者数(累計)

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	12 障害者に対する差別の解消と障害等の特性をふまえた支援
政策目標	障害の有無にかかわらず、すべての人が相互に人格と個性を尊重しながら支え合う社会が実現していること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 障害に対する理解と権利擁護の推進	<p>■ 障害者に対する理解の促進・普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者差別解消条例及びヘルプマークの普及啓発、相談員の設置等 8,275</li> <li>・心の輪を広げる体験作文及び障害者週間のポスターの募集 490</li> <li>・障害者週間啓発キャンペーンの実施 280</li> </ul> <p>■ 障害者虐待防止など権利擁護の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者権利擁護センターの運営 2,413 <ul style="list-style-type: none"> <li>使用者による虐待に係る通報・届出の受理</li> <li>障害者及び養護者への支援に関する相談対応や相談機関の紹介</li> <li>情報の提供・助言・関係機関との連絡調整</li> <li>障害者虐待防止研修の開催、普及啓発事業の実施</li> </ul> </li> <li>・日常生活自立支援事業の利用推進(再掲) 67,819</li> <li>・成年後見制度利用促進体制整備事業(再掲) 700</li> </ul>	
(2) 発達障害など多様な障害に対する対応	<p>■ 障害の特性を踏まえた、きめ細やかな支援体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障害者支援センターでの発達障害児(者)及びその家族に対する支援 26,127 <ul style="list-style-type: none"> <li>－相談支援担当職員による相談支援、発達支援、就労支援</li> <li>－地域支援ネットワークの構築</li> <li>－発達障害に係る人材の育成</li> <li>－発達障害についての普及啓発 等</li> </ul> </li> <li>・発達障害者等青年期支援事業 1,000 <ul style="list-style-type: none"> <li>－青年期の発達障害者等の居場所作り等を支援</li> </ul> </li> <li>・発達障害者を地域で支援する人材の育成 9,180 <ul style="list-style-type: none"> <li>－地域支援マネジャーの設置</li> <li>－事業所向け研修の実施</li> <li>－医師、医療従事者及び保健・福祉・教育関係者の発達障害への対応力強化研修の実施</li> </ul> </li> <li>・発達障害支援体制整備事業による保護者支援の強化 859 <ul style="list-style-type: none"> <li>－ペアレントメンター研修の実施</li> <li>－ピアサポートの推進</li> </ul> </li> <li>・軽度・中等度難聴児の言語取得、社会性向上のため、補聴器購入を助成 1,400</li> <li>・高次脳機能障害支援センターでの高次脳機能障害者及びその家族に対する支援 4,220 <ul style="list-style-type: none"> <li>－支援コーディネーターによる相談</li> <li>－地域支援ネットワークの構築</li> <li>－高次脳機能障害についての普及啓発等</li> </ul> </li> <li>・難病相談・支援センターでの難病患者及びその家族に対する支援(再掲) 18,920 <ul style="list-style-type: none"> <li>－相談支援員による相談</li> <li>－住居、就労及び公共サービス等の情報提供</li> <li>－難病患者に対する講演会等の開催</li> </ul> </li> </ul> <p>■ 地域で障害児を支援する仕組みの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障害を含め障害のある児童生徒を支援するスタディ・メイト(特別支援教育支援員)の養成と研修 11,086の一部</li> <li>・【拡】SDGsインクルーシブ教育システム推進事業 3,600 <ul style="list-style-type: none"> <li>－インクルーシブ教育システムの理念の啓発のための情報発信</li> <li>－インクルーシブ教育推進員による小中学校への学びの場の見直しへの助言</li> </ul> </li> </ul>	
(3) 障害者の雇用・就労の促進	<p>■ 障害者の円滑な就労に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者就業・生活支援センターの充実 18,848 <ul style="list-style-type: none"> <li>－生活支援担当者による生活習慣の形成や自己管理などの生活面に対する支援</li> <li>－企業での障害者の就業体験を支援(再掲) 3,749</li> </ul> </li> <li>・【拡】障害のある学生のチャレンジトレーニング等事業(再掲) 6,600 <ul style="list-style-type: none"> <li>障害のある学生に対する一般企業におけるインターンシップ体験や短期の職場実習による就職支援及び就職後の職場定着支援を実施</li> </ul> </li> <li>・障害者の一般就労トータルサポート事業(再掲) 3,800 <ul style="list-style-type: none"> <li>企業の障害者雇用担当者への個別支援、本人・家族等と企業との一般就労に係る交流会の実施</li> </ul> </li> <li>・障害者雇用推進員を配置し、障害者雇用制度の周知及び求人開拓を実施 2,729</li> <li>・障害者の多様なニーズに対応した職業訓練の実施 10,340</li> </ul>	

<p>■企業に対する障害者雇用の啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者雇用推進員を配置し、障害者雇用制度の周知及び求人開拓を実施(再掲) 2,729</li> <li>・障害者雇用実務講座・雇用ゼロ企業セミナー開催事業(再掲) 3,500 雇用ゼロ企業をはじめとした法定雇用率未達成企業に対し、労働局の指導と連携した講座などを開催</li> <li>・障害者の一般就労トータルサポート事業(再掲) 3,800 企業の障害者雇用担当者への個別支援、本人・家族等と企業との一般就労に係る交流会の実施</li> <li>・特例子会社等設立支援事業(再掲) 3,000 特例子会社、特定組合等の設立に要する経費に対する補助</li> </ul> <p>■工賃水準の向上、就労を支援する事業所で製作した製品の販売促進に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者の工賃向上支援(農福連携含む) 11,480 <ul style="list-style-type: none"> <li>－農福連携マッチング事業(農福連携コーディネーターの配置)</li> <li>－とやま農福連携障害者支援マルシェ事業</li> <li>－共同受注窓口の設置、各種研修の実施、経営コンサルタントの派遣、企業や官公庁へのPR活動の強化等</li> </ul> </li> </ul>
---

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
障害者差別解消等に関する研修会等への講師派遣回数	14回	15回	障害及び障害者への理解啓発のため、事業者や福祉関係団体等が開催する研修会等へ広域専門相談員等を派遣した回数
障害者雇用推進員の訪問事業所数(累計)(再掲)	3,192 事業所	4,000 事業所	障害者雇用施策の周知・啓発のため、障害者雇用推進員が訪問した事業所数(累計)



# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	13 障害者が地域で安心して暮らせる体制の整備
政策目標	障害者一人ひとりが住み慣れた地域で自立した日常生活や社会生活を営んでいること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 地域での自立と社会参加の促進	<b>■地域における生活の場の確保</b> ・障害児者の「日中活動の場」である事業所の整備等に対する支援 障害福祉サービス事業所等の新築・改築等に対する助成	507,800
	<b>■障害者スポーツ、芸術活動への参加</b> ・障害者スポーツに対する支援 ー県障害者スポーツ大会等の各種大会に対する支援 ー障害者スポーツ教室等の開催 ー障害者スポーツ指導者、審判員の育成	22,666
	<b>・【新】障害者のスポーツ環境の充実</b> ー県立学校の体育館の改修工事を実施	33,700
	<b>・文化・芸術活動への支援</b> ー障害者絵画展開催に対する補助 ー障害者作品展及びワークショップの開催 ー障害者アートフェスの開催 ー障害者芸術文化活動の普及支援	9,616
	<b>■コミュニケーション支援体制の確立</b> ・手話通訳者、要約筆記者、盲ろう者向け通訳・介助員の養成	3,295
	・手話通訳者、要約筆記者、盲ろう者向け通訳・介助員の派遣	1,724
	<b>・手話普及等施策の推進</b> ー専任手話通訳者の県庁内配置 ー手話サークル等による手話の普及活動への支援 ー手話通訳試験受験料等の助成 ー手話の普及に関するキャンペーン事業の実施 ー手話施策推進協議会の開催	4,902
	・失語症者向け意思疎通支援者の養成	500
	<b>・障害者のIT推進に対する支援</b> ー障害者パソコン指導者の養成 ー障害者IT推進員の派遣 ー障害者向けIT講習会の開催	1,268
	<b>・同行援護従業者の養成</b>	611
	<b>■地域で支える仕組みの確立</b> ・富山型デイサービス施設の整備促進(再掲) 富山型デイサービス施設の新築・改修・機能向上に対する助成	18,800
	・富山型デイサービス職員研修(再掲) 富山型デイサービス職員座学研修を実施	408
	・ふれあいコミュニティ・ケアネット活動への支援(再掲) 支援が必要な人に対する見守り、話し相手、除雪、ゴミ出し等の個別支援サービスの実施	62,000
(2) 身近な地域での相談支援体制・サービス提供基盤の充実	<b>■生活環境のバリアフリーの推進</b> ・安全な歩行空間の確保 歩道の段差解消や視覚障害者誘導用ブロック等の整備	5,078,000 の一部
	・低床車両の導入補助	17,509
	・住環境等のバリアフリーの推進(再掲) 障害者の既存住宅改善への補助など	8,000
	<b>■相談支援体制の充実</b> ・県自立支援協議会による市町村(圏域)相談支援体制の整備促進 ・相談支援従事者研修による相談支援に従事する人材の養成	426 5,384
	<b>■障害者(児)のニーズに応じたサービスの充実</b> ・自立支援給付費 ー居宅介護など介護給付に対する支援 ー就労移行支援など訓練等給付に対する支援 ー自立支援医療に対する支援 ー補装具給付に対する支援	5,371,707
	・児童発達支援センターの支援体制の強化	19,000

	<b>■適切なサービスの提供に必要な人材の育成</b> ・障害者ホームヘルパーの養成、障害特性に関する少人数研修(導入研修)等の実施 967 ・障害支援区分認定調査員、障害福祉サービス事業所のサービス管理責任者の養成 10,590 ・強度行動障害を有する方への支援 －【拡】事業所での受入れが困難な強度行動障害を有する方の支援者の養成 1,956 －【新】強度行動障害支援地域スーパーバイザーの配置 4,344 ・医療と介護の連携を図り、介護保険施設の介護職員等を対象とした医療行為(喀痰吸引等)実施のための指導者養成研修を実施(再掲) 500	
(3) 重症心身障害児者等が必要な医療的ケアが受けられる体制の強化	<b>■高度専門的なりハビリテーション医療及び障害児へのサービス基盤の整備</b> ・富山県リハビリテーション病院・こども支援センターの運営 451,919 ・重症心身障害児(者)等に対する支援 －重症心身障害児(者)に対する在宅サービス提供のための体制整備への支援 1,000 －重症心身障害児(者)の在宅生活に向けた医療備品の購入等への支援 4,000 －【拡】相談支援等を行う「医療的ケア児等支援センター」の運営等 10,900 －医療的ケア児等とその家族に対する支援 1,750 －医療的ケア児者の地域での在宅医療体制を整備するため、訪問看護ステーションに対して個別的に技術研修を実施 2,200 ・特別支援学校医療的ケア体制整備事業 95,871 －日常的に医療的ケアを必要とする児童生徒の教育が安全かつ円滑にできるよう支援 －県立特別支援学校に看護職員を配置 －医療的ケア指導チームを設置し、学校の実施体制への指導助言や看護職員からの相談対応、助言	

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
パラスポーツ指導員養成数	800人	886人	パラスポーツの指導員養成講習会の受講者数(累計)
相談支援従事者研修修了者数	1,238人	1,662人	相談支援従事者研修を修了した者(累計)
重症心身障害児(者)介護支援研修受講者数	260人	345人	重症心身障害児(者)の介護支援研修の受講者数(累計)

# 「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	14 循環型社会・低炭素社会づくりの推進
政策目標	循環型社会・低炭素社会づくりについて県民・事業者の理解が深まり、エコライフの実践・定着が進むとともに、環境に配慮した事業活動や環境保全活動が広く実施されていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)省エネルギーの推進	<p>■県民・事業者による省エネルギー対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】カーボンニュートラル戦略推進事業 カーボンニュートラル戦略の目標達成に向け、推進月間(10月)での体験参加型イベントや小水力発電事業者向けの勉強会を開催</li> <li>・カーボンニュートラル普及促進事業 カーボンニュートラル推進の取組みを普及啓発</li> <li>・【新】富山型GX推進事業 県内企業等におけるグリーントランスフォーメーション(GX)の実現に向け、実務担当者同士の意見交換により取組手引書を共同作成</li> <li>・地球温暖化防止活動推進センター支援事業 地球温暖化防止活動推進員の活動支援、地球温暖化防止活動アドバイザーの設置</li> <li>・【拡】脱炭素化モデル中小企業育成事業(再掲) 県内中小企業者を対象に脱炭素経営のモデル企業を育成するため、脱炭素経営をテーマとしたセミナーや検討会を開催するとともに、新たに再エネ・省エネ設備の導入を支援</li> <li>・【新】省エネ家電・機器買い換え促進による生活者支援事業 エネルギー価格高騰による家庭の負担軽減及び温室効果ガスの削減を図るため、省エネ性能の高い家電・機器の購入者に対し、品目に応じたポイントを付与し、買い換えを促進</li> <li>・【新】中小企業カーボンニュートラルチャレンジ事業 デジタル技術を活用し、人手や知識が無くても簡易に取り組める「CO2排出量可視化サービス」の普及を図るための情報発信</li> <li>・省エネ型事業活動推進事業(エコアクション21推進事業) 多くの事業者が一斉にエコアクション21の認証・登録を目指すプログラムの実施</li> <li>・住宅・建築物省エネ化推進事業 既存住宅の省エネ改修に係る工事費等への補助 住宅の省エネ化に係る県内事業者向けの実務研修の開催</li> <li>・【新】ウェルビーイングを高め、支える住まいの確保 まちなかの空き家解消や高性能リノベーション住宅の流通促進、県内ハウスメーカー等のノウハウ蓄積に向け既存住宅の改修を支援</li> <li>・富山県住みよい家づくり資金融資事業(再掲) 「省エネ改修」等のリフォーム工事に融資</li> <li>・【新】公共交通カーボンニュートラル推進支援事業 カーボンニュートラル推進のため、公共交通車両における電動車等の導入を支援</li> <li>・【拡】EV導入促進事業 EV(電気自動車)の普及拡大に向けて、個人・事業者によるEV導入や、商業施設等での充電設備の導入を支援(EVの補助台数を拡充)</li> <li>・【新】県公用車の電気自動車更新事業 カーボンニュートラル戦略における「県庁の率先行動目標」の達成に向け、公用車の電気自動車への更新を促進</li> <li>・県有施設の照明LED化推進事業 カーボンニュートラルの実現に向けた県庁の率先行動として、県有施設の照明のLED化工事を実施</li> <li>・【拡】とやま環境未来チャレンジ事業(再掲) 小学校の地球温暖化・3R・食品ロス対策等に関する学習プログラムの実施及びデジタル教材の作成</li> <li>・【新】再配達削減「見て・ふれて・考えよう！」事業 「とやま環境フェア」におけるトークイベント、展示ブース等により、宅配便の再配達削減に向けた取組みの普及啓発を実施</li> <li>・エコな配達推進事業 県民・事業者・行政が連携協力して、職場受取り事業所の認定、「置き配体験モニター」の募集・情報発信など宅配便の再配達削減に向けた取組みを実施</li> </ul> <p>■公共交通機関の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】交通まちづくり投資促進事業 鉄道やバス等の公共交通の利用を促すまちづくりを推進するため、市町村が行う投資を支援</li> <li>・【新】交通まちづくり参画促進事業 駅や公共交通を中心としたまちづくりを推進するため、公共交通の活性化に向け住民等の参画を促進</li> <li>・【新】公共交通を中心としたライフスタイル形成事業 公共交通を中心としたライフスタイルの形成に向け、公共交通の持つ多面的な効果の情報発信や官民連携による啓発等を実施</li> </ul>	<p>7,280</p> <p>1,400</p> <p>3,000</p> <p>3,471</p> <p>46,644</p> <p>600,000</p> <p>1,000</p> <p>181</p> <p>12,450</p> <p>10,000</p> <p>356,779 の一部</p> <p>4,000</p> <p>35,125</p> <p>30,638</p> <p>1,060,000</p> <p>9,500</p> <p>2,000</p> <p>1,500</p> <p>10,000</p> <p>10,000</p> <p>5,500</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】「電車・バスで行こう！」推進事業 公共交通を中心としたライフスタイルの推進に向け、市町村や交通事業者等と連携した利用促進キャンペーンを実施</li> <li>・【新】富山県MaaS利用拡大事業 公共交通の検索やチケット購入が可能なMaaSアプリの利用拡大を図るため、沿線地域の関係者と連携したデジタルチケット等の開発を支援</li> </ul>	5,000 10,000
(2)環境にやさしいエネルギーの導入・利活用の推進	<p>■再生可能エネルギー等の導入促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】カーボンニュートラル戦略推進事業(再掲) カーボンニュートラル戦略の目標達成に向け、推進月間(10月)での体験参加型イベントや小水力発電事業者向けの勉強会を開催</li> <li>・県営発電所老朽化対策事業(再掲) 固定価格買取制度を活用したリプレース(全面的更新)を実施</li> <li>・再生可能エネルギー導入促進事業 カーボンニュートラルの実現に向けて、県民や県内企業に対し、自家消費型太陽光発電設備や再エネ熱利用設備の導入を支援</li> <li>・【拡】県有施設の太陽光発電設備設置事業 省エネ・再エネの導入促進、カーボンニュートラル戦略における県の率先行動目標の達成に向け、県有施設において太陽光発電設備を計画的に設置</li> <li>・燃料電池車両普及促進事業(再掲) 脱炭素社会構築に向け、水素の利活用を推進するため、燃料電池車両の導入を支援</li> </ul> <p>■技術開発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】産学官オープンイノベーション推進事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野に関する研究会活動の実施や新製品、新技術の研究開発を支援</li> </ul>	7,280 4,581,530 125,157 496,000 5,000 82,290 の一部
(3)環境教育の推進、環境保全活動の拡大	<p>■環境教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気候変動適応センター事業 気候変動適応センター(環境科学センター)における気候変動影響の調査研究・情報発信 環境教育拠点施設「環境楽習室 エコ・ラボとやま」の運営 気候変動による本県の水環境への影響に関する富山大学との共同研究</li> <li>・環境保全相談室の運営事業 環境問題や環境保全活動に関する相談、情報提供、普及啓発を実施</li> <li>・【拡】とやま環境未来チャレンジ事業 小学校の地球温暖化・3R・食品ロス対策等に関する学習プログラムの実施及びデジタル教材の作成</li> </ul> <p>■環境保全活動の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とやまエコ・ストア制度普及・拡大事業 登録事業者の追加募集、制度の普及啓発(ノートレイやバイオマスプラスチック等の代替容器への転換の推進を含む)等を実施</li> <li>・環境とやま県民会議運営 環境とやま県民会議の運営、表彰式の開催</li> <li>・とやまエコライフ推進事業 とやま環境フェアの開催、県内10市においてエコライフ・イベントを実施等</li> <li>・【新】デコ活参加促進キャンペーン事業 脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを実現する「デコ活」の普及啓発のためのキャンペーンを実施</li> <li>・エコドライブ推進運動費(再掲) エコドライブとやま推進協議会の開催、エコドライブ体験会の開催</li> <li>・大気環境計画の推進(再掲) スターウォッチング(星空観察会)の開催など、関係団体と連携した取組みの推進</li> </ul> <p>■二酸化炭素吸収源としての森林の整備・保全の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・造林事業(再掲) 花粉発生源対策としてのスギ人工林の伐採・植替えや、森林吸収源対策の強化、国土強靱化に向けた間伐等の森林整備を計画的に実施</li> <li>・里山再生整備事業(再掲) 県民協働による、里山林の整備を実施</li> <li>・みどりの森再生事業(再掲) 混交林に誘導するため、奥山の過密人工林や竹林が侵入した人工林などの整備を実施</li> </ul>	1,107 1,438 9,500 1,030 745 1,940 10,000 158 314 340,000 175,217 50,708

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
エコアクション21の新規登録事業者数	176事業者	186事業者	環境省が策定した中小企業向け環境マネジメントシステムであるエコアクション21に新規に登録した事業者の累積数
とやま環境チャレンジ10への参加児童数	54,879人	66,000人	とやま環境チャレンジ10に参加した児童の累積数



# 「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	15 「富山物質循環フレームワーク」の実現に向けた「とやまモデル」の確立
政策目標	県民・事業者・行政等の連携協力のもと、県内はもとより環日本海・アジア地域においても資源効率性・3Rの取組みが進み、循環型社会づくりに資する先進的な「とやまモデル」が確立されていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 資源効率性・3R等の推進	<p>■ 廃棄物の排出抑制・循環的利用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>とやま廃棄物プラン推進事業 産学官によるプロジェクトチームによる産業廃棄物等の減量化や再生利用に向けた具体的な検討、廃棄物処理施設の視察調査等を実施</li> <li>リサイクル認定事業 リサイクル製品、エコ事業所、エコ・ステーションの認定と制度の普及啓発を実施</li> <li>【新】プラスチック資源循環促進事業 県内で排出され、焼却及び埋立処分されている廃プラスチック類の循環利用を目的としたモデル事業やセミナー等の実施</li> <li>とやまエコ・ストア制度普及・拡大事業(再掲) 登録事業者の追加募集、制度の普及啓発(ノートレイやバイオマスプラスチック等の代替容器への転換の推進を含む)等を実施</li> <li>【拡】とやま環境未来チャレンジ事業(再掲) 小学校の地球温暖化・3R・食品ロス対策等に関する学習プログラムの実施及びデジタル教材の作成</li> <li>【新】災害廃棄物処理体制強化促進事業 災害廃棄物対策の実効性の向上を図るため、災害対応の実務を担当する市町村職員や民間事業者を対象としたセミナーを開催</li> </ul> <p>■ 廃棄物の適正処理の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>不法投棄等防止対策事業 事業者等への啓発活動や監視活動の実施</li> <li>不法投棄監視パートナー促進事業 「とやま不法投棄監視パートナー協力団体」の募集・登録</li> <li>県有低濃度PCB廃棄物処理事業 県が保有する低濃度PCB廃棄物の処理</li> </ul>	<p>840</p> <p>740</p> <p>3,000</p> <p>1,030</p> <p>9,500</p> <p>1,000</p> <p>9,558</p> <p>300</p> <p>15,820</p>
(2) 食品ロス・食品廃棄物対策の推進	<p>■ 食品ロス・食品廃棄物対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サルベージ・サポーターマッチング事業 家庭で余った食材を持ち寄って料理するサルベージ・パーティの開催団体と県認定サポーターのマッチング</li> <li>フードドライブマッチング推進事業 フードドライブの実施団体への資材の貸出し、実施情報のPR</li> <li>【新】食ロスゼロアクション推進事業 家庭での食品ロス削減を推進するため、食品ロス削減につながる取組みの動画を活用した普及啓発を実施</li> <li>食品ロス・食品廃棄物削減対策事業 フードバンク活動の拡大・定着、3015運動、期限間近商品の優先購入促進キャンペーンの実施など、県民総参加の食品ロス等削減運動を展開</li> <li>「とやまのエコフィード」利用畜産物ブランド化推進事業 地域内未利用資源の飼料利用の促進と酒粕の活用による「とやま和牛」のブランド化の推進</li> <li>【拡】とやま環境未来チャレンジ事業(再掲) 小学校の地球温暖化・3R・食品ロス対策等に関する学習プログラムの実施及びデジタル教材の作成</li> </ul>	<p>680</p> <p>400</p> <p>4,000</p> <p>7,130</p> <p>5,650</p> <p>9,500</p>
(3) 環日本海・アジア地域における資源効率性・3Rの推進への貢献	<p>■ 環日本海・アジア地域における資源効率性・3Rの推進への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>とやま廃棄物プラン推進事業(再掲) 環日本海・アジア諸国との環境協力に係る情報交換等を実施</li> </ul>	<p>840 の一部</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
とやまエコ・ストアでの資源物回収量	30,183t	42,000t	とやまエコ・ストアでのトレイ・ペットボトルなどの資源物回収量の累計数
食品ロス削減に関する講演回数	146回	250回	食品ロス削減に関する講演の累計回数
海外展開に関するサポート件数(累計)	49件	70件	海外展開に取り組む県内環境関連企業に対するサポート件数



# 「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	16 豊かな自然環境の保全
政策目標	自然を大切に思う心が生まれ、自然に対する理解が深まるとともに、生物多様性の確保や、人と自然との共生の取組みが進み、豊かで美しい自然環境が保全されていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 自然保護思想の普及啓発	<p>■ ナチュラリストやジュニアナチュラリストの養成や相互交流の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ジュニアナチュラリスト養成講座の開催(令和6年度)(数年に一度) フィールドワークを通して、富山県の動物・植物・自然について楽しく学ぶ養成講座を開催</li> </ul> <p>■ 利用者のニーズに対応し、理解が深まる自然解説活動に向けた仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ナチュラリストによる自然解説事業 活動場所:立山室堂平、弥陀ヶ原、称名地区、自然博物館ねいの里、頼成の森 など</li> <li>ナチュラリスト制度創設50周年記念事業 50周年の節目に活動の活性化及びPRや再啓発を実施</li> </ul> <p>■ 自然保護思想や鳥獣保護管理手法の普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然博物館ねいの里、野鳥の園、頼成の森など自然体験施設における環境教育活動や情報提供機能の充実</li> <li>鳥獣保護対策 鳥獣保護区の指定及び管理、野生鳥獣の愛護思想の普及啓発及び救護活動</li> </ul>	<p>1,168</p> <p>8,371</p> <p>900</p> <p>1,498</p>
(2) 自然環境の保全に配慮した適正な利用の促進	<p>■ 自然公園等における山岳環境の保全に配慮した歩道や訪日外国人に対応した標識等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然公園等における利用者の安全性・快適性を確保するために行う施設整備 -【拡】自然公園の整備【一部11月補正】 弥陀ヶ原園地周遊歩道の改修や早月尾根公衆トイレの改修等を実施</li> <li>立山自然環境保護活動普及推進事業 県民協働による植生モニタリング調査・立山外来植物除去活動などを実施</li> </ul> <p>■ 自然体験施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>立山自然保護センター、自然博物館ねいの里など自然体験施設における観察会等の実施</li> <li>立山センター外壁・屋根修繕事業 立山センターの外壁・屋根を修繕</li> </ul> <p>■ 安全対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全登山対策費 -山岳遭難防止対策の実施や登山指導員の配置 -室堂地区山岳スキー安全対策の実施 -学校登山の安全対策として登山用ヘルメットの貸出し -ICT活用型安全登山対策事業 オンライン登山届「コンパス」の運用、医療機器等の配備など山岳診療の充実</li> </ul> <p>■ 自然公園施設の受入環境の拡充や長寿命化対策の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然公園等における利用者の安全性・快適性を確保するために行う施設整備(再掲) -【拡】自然公園の整備【一部11月補正】 弥陀ヶ原園地周遊歩道の改修や早月尾根公衆トイレの改修等を実施</li> <li>【新】自然公園活性化推進事業 能登半島国定公園の雨晴キャンプ場におけるサウンディング調査を実施し、民間活力導入可能性を調査</li> <li>樺平駅周辺のインフラ整備 キャニオンルート一般開放に向け、出発地点である樺平駅周辺の観光インフラ整備として、足湯屋根を純和風の「よしず」仕上がりとし、日本人や外国人観光客にも親しまれやすいものへ改修する。</li> </ul>	<p>128,200</p> <p>4,943</p> <p>1,927</p> <p>14,025</p> <p>8,099</p> <p>128,200</p> <p>11,300</p> <p>234</p>
(3) 自然環境保全活動の推進	<p>■ 自然公園等における美化活動の推進や環境配慮型トイレの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>NPC(ナショナルパーククリーン)作戦の実施 立山一帯の美化清掃を推進</li> <li>みんなで取り組む漂着ごみ対策事業(再掲) 県内企業・団体等が参加する「とやま海ごみボランティア部」の活動促進</li> <li>「みんなできれいにせんまいけ大作戦」清掃美化事業(再掲) 市町村と連携した清掃美化活動の推進、岐阜県と連携した海岸漂着物対策の実施</li> <li>海岸清掃体験バスツアー開催事業(再掲) 上流域から海岸まで川の流れに沿って海岸漂着物の実態を知り、海岸清掃を行うツアーの実施</li> </ul> <p>■ 自然公園の貴重な植生の保護・復元</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>立山地区植生保護事業 立山黒部アルペンルート沿線等における植生の復元やブナ林の保全対策・調査等の実施</li> <li>立山バス排出ガス規制推進事業 バスの排出ガス低減のための車両の改造費補助・更新資金の融資</li> </ul>	<p>1,320</p> <p>1,700</p> <p>1,600</p> <p>2,400</p> <p>940</p> <p>200,400</p>

	<p>■環日本海地域における海洋環境保全活動に対する支援、国際環境協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北東アジア地域自治体連合(NEAR)環境分科委員会推進事業(再掲) NEAR環境分科委員会を開催し、「2016とやま宣言」を踏まえた取組みの実施状況や今後のプロジェクトなどを協議 510</li> <li>・漂着物の発生抑制に関する学習・啓発事業(再掲) 国際的な海岸漂着物の調査活動体験等を通じた発生抑制の促進、漂着物アート展を通じた普及啓発を実施 7,568</li> <li>・富山湾リモートセンシング事業(再掲) 人工衛星を活用した遠隔観測技術による富山湾沿岸部の海草藻場分布の推定 650</li> <li>・北東アジア青少年環境活動リーダー育成事業(再掲) 北東アジア地域の青少年による意見交換や環境保全活動を実施し、次世代のリーダーを育成 1,500</li> <li>・北東アジア地域環境ポスター展推進事業(再掲) 北東アジア地域の子どもの環境ポスターを集め、富山県で展示会を開催 242</li> </ul>	
(4) 生物多様性の確保	<p>■ライチョウの王国を維持する生息域内保全の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ライチョウ王国とやま発信事業 第9次ライチョウサポート隊(100名、うちジュニア枠10名程度)を募集し、保護活動を実施 1,169</li> <li>・立山ライチョウ生態調査 糞便調査、ヒナの生息状況等の生態調査の実施 3,169</li> </ul> <p>■希少野生動植物の保護対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働による希少野生動植物保護活動事業 本県の希少野生動植物に関する保護活動の支援等 300</li> <li>・【新】生物多様性活動推進事業 生物多様性保全活動が創出される契機づくりのため、企業と環境保全団体のマッチングイベントを実施 2,000</li> </ul> <p>■生態系を脅かす外来生物の適切な管理の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・立山自然環境保護活動普及推進事業(再掲) 県民協働による植生モニタリング調査・立山外来植物除去活動などを実施 4,943</li> </ul> <p>■生物多様性の保全を図る森づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山再生整備事業(再掲) 県民協働による、里山林の整備を実施 175,217</li> </ul> <p>■生物多様性の保全を図る多自然川づくり等の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川総合交付金事業等(再掲) 多自然川づくり等の推進 2,500,000 の一部</li> </ul> <p>■生物多様性の保全を図る海の森づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海の森づくり事業(再掲) 海づくり大会の「御手渡し魚(サクラマス、アワビ)」の小学校、高校等での飼育体験や漁業者、県民グループ等が行う藻場保全活動等への支援 2,736</li> </ul>	
(5) 野生鳥獣の適正な保護と管理の強化	<p>■ツキノワグマ等の野生鳥獣のモニタリング調査や保護管理計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野生鳥獣の管理対策 －有害鳥獣の捕獲やクマの人身被害の防止対策、共生の推進 －【拡】クマ対策推進事業費補助金 30,971</li> <li>・鳥獣の生息生態等調査 －クマ、ニホンザル、カモシカ、カワウ等の生息状況、生態等の調査 23,241 －【新】ニホンザル個体数調査事業 －【新】外来種基礎調査</li> </ul> <p>■イノシシ、ニホンジカの個体数を適正に管理する捕獲等の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理鳥獣捕獲等事業 イノシシ等の捕獲を専門とするチームの配置(10チーム) 62,864</li> </ul> <p>■野生鳥獣の保護管理を担う人材や専門的な集団の育成・確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野生鳥獣保護管理の担い手等育成確保対策事業 野生動物被害防止対策会議の開催や研修の実施 13,360 －【新】鳥獣管理の担い手対策事業</li> </ul> <p>■鳥獣被害を受けにくい地域づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【拡】鳥獣被害防止総合対策事業補助金(再掲) 野生鳥獣による農作物被害の防止のため、侵入防止柵の設置や捕獲などの被害防止に関する対策を進めるとともに、捕獲したイノシシ等の安全で良質なとやまジビエの利活用の取組みを支援 291,478</li> <li>・県単独河川維持修繕費(再掲) 地域住民等による河川堤防の草刈、秋季の熊対策草刈 1,030,000 の一部</li> </ul>	

<参考>  
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
ナチュラリストによる自然解説利用者数	11,515人	16,000人	県内5箇所(室堂・弥陀ヶ原・称名地区・ねいの里・頼成の森)でナチュラリストが行う自然解説の利用者数
立山自然保護センターの入館率	22.2%	27%	室堂への入込者数に対する立山自然保護センターの入館率
山岳地トイレ(環境配慮型)の整備数(累計)	53	55	中部山岳国立公園内の環境配慮型トイレの整備数
立山における外来植物除去活動への参加者数	483人	615人	立山で実施される外来植物除去活動への参加者数
狩猟免許所持者数	1,420人	1,738人	富山県内在住の狩猟免許所持者数



# 「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	17 安全な生活環境の確保と環日本海地域の環境保全
政策目標	県民一人ひとりが高い環境保全意識を持ち行動することで、本県が誇るきれいでさわやかな大気、豊かで清らかな水など安全で健康的な生活環境が確保されるとともに、環日本海地域において国連機関や自治体等が連携した環境保全の取組みが着実に進められていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)監視体制や発生源対策の強化など安全で健康的な生活環境の確保	<b>■大気保全対策の推進</b> ・大気常時観測局機器整備費 －大気汚染常時観測局(19局)における連続的な監視 －微小粒子状物質(PM2.5)の測定、成分分析の実施 －大気汚染監視テレメータシステムの運用、緊急時の一斉メール配信システムの運用 ・大気環境計画の推進 スターウォッチング(星空観察会)の開催など、関係団体と連携した取組みの推進 ・【新】再配達削減「見て・ふれて・考えよう！」事業(再掲) 「とやま環境フェア」におけるトークイベント、展示ブース等により宅配便の再配達削減に向けた取組みの普及啓発を実施 ・エコな配達推進事業(再掲) 県民・事業者・行政が連携協力して、職場受取り事業所の認定、「置き配体験モニター」の募集・情報発信など宅配便の再配達削減に向けた取組みを実施	40,413
	<b>■水質保全対策の推進</b> ・公共用水域水質保全対策推進費(一部) 27河川、3湖沼及び2海域の水質調査 ・【新】有機フッ素化合物実態調査事業 河川や地下水における有機フッ素化合物の実態を把握するための水質調査の実施 ・富山湾水質保全対策推進費 工場・事業場による汚濁原因物質の排出抑制及び富山湾水質保全のための取組み「プラスワンアクション」の促進 ・水生生物保全のための水質環境調査 水生生物保全のための環境基準項目に係る河川水質の常時監視の実施 ・漁場環境監視調査などの漁場水質保全対策の実施	12,838
	<b>■騒音対策の推進</b> ・交通騒音対策推進費 自動車騒音の常時監視、新幹線鉄道騒音の調査の実施	425
	<b>■地下水保全対策の推進</b> ・地下水水質環境調査費 平野部全域(76地点)における地下水質の監視 ・地下水指針推進費(再掲) 地下水指針の改定、テレメータシステムによる地下水位観測データのリアルタイム情報提供	630
	<b>■放射能調査・監視体制の強化</b> ・放射能調査費 環境放射能の水準調査(空間放射線量、降下物、水道水等)の実施	5,838
	<b>■環境汚染事故に対する適切な対応の推進</b> ・水質汚濁事故対策事業 事故防止の注意喚起チラシの配布及び水質汚濁事故対策訓練の実施	429
	<b>■効率的な汚水処理の整備促進</b> ・汚水処理施設の整備の推進 －下水道事業(流域下水道、公共下水道)の推進 －農山村地域等の集落排水事業(農村下水道)の推進 －浄化槽整備事業の推進	4,516,182
	<b>■化学物質対策の推進</b> ・化学物質対策推進費 化学物質の環境への排出量等の把握及び公表	301
	<b>■ダイオキシン類汚染底質の改善対策の推進</b> ・伏木富山港(富山地区)港湾公害防止対策事業 富岩運河等におけるダイオキシン類対策の実施 ・ダイオキシン類対策事業 富岩運河等ダイオキシン類対策検討委員会等の開催	31,000
		349

<p>(2)環境学習の充実と地域での環境保全活動の活性化</p>	<p>■環境学習の充実及び環境保全活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とやまの清らかな水環境保全活動促進事業 環境観察会や名水巡りツアーを開催し、若者・子どもの水環境保全活動への参加を促進</li> <li>・みんなで取り組む漂着ごみ対策事業 県内企業・団体等が参加する「とやま海ごみボランティア部」の活動促進</li> <li>・「みんなできれいにせんまいけ大作戦」清掃美化事業 市町村と連携した清掃美化活動の推進、岐阜県と連携した海岸漂着物対策の実施</li> <li>・海岸清掃体験バスツアー開催事業 上流域から海岸まで川の流れに沿って海岸漂着物の実態を知り、海岸清掃を行うツアーの実施</li> <li>・エコドライブ推進運動費 エコドライブとやま推進協議会の開催、エコドライブ体験会の開催</li> <li>・地下水保全活動実践促進事業(再掲) 地下水水位低下時に注意報/警報を発令し、地下水利用者に対し節水への協力を呼びかけ</li> </ul>	<p>1,909</p> <p>1,700</p> <p>1,600</p> <p>2,400</p> <p>158</p> <p>256</p>
<p>(3)イタイタイ病の教訓等の後世への継承と国内外への情報発信</p>	<p>■イタイタイ病関係資料の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料館でのイタイタイ病関係資料の収集・保存、収蔵資料のデータベース化</li> </ul> <p>■イタイタイ病の教訓の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イタイタイ病語り部事業 資料館で貴重な実体験を自らの言葉で話していただく「語り部」の講話等を実施 「四大公害病の語り部講話を聴く集い」の開催</li> <li>・資料館に来て・見て・学ぼう事業 学校の課外学習の積極的な受入れ、子ども向け学習イベントの開催、副読本の配付等による学校での授業支援を実施</li> <li>・イタイタイ病を考える県民フォーラム事業 イタイタイ病に関する普及啓発イベントを開催</li> <li>・特別講演会・特別企画展 春の特別講演会・特別企画展を実施</li> </ul> <p>■イタイタイ病に関する国内外への情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語対応ホームページの運用 5カ国語(日本語、英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、ロシア語)に対応したホームページでイタイタイ病に関する情報を国内外に発信</li> <li>・資料館情報発信事業 「資料館だより」やメールマガジン、印刷物を活用して資料館情報を提供</li> <li>・【新】語り部講話映像保存事業 語り部の貴重な講話を記録として後世に継承するために、講話映像の撮影・保存を実施</li> </ul> <p>■展示施設等の更新</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】館内のロビー床にある水系図を更新</li> </ul>	<p>52,407</p>
<p>(4)国連機関や北東アジア地域の自治体等と連携した国際環境協力の推進</p>	<p>■環日本海地域における国際環境協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北東アジア地域自治体連合(NEAR)環境分科委員会推進事業 NEAR環境分科委員会を開催し、「2016とやま宣言」を踏まえた取組みの実施状況や今後のプロジェクトなどを協議</li> <li>・漂着物の発生抑制に関する学習・啓発事業 国際的な海岸漂着物の調査活動体験等を通じた発生抑制の促進、漂着物アート展を通じた普及啓発を実施</li> <li>・富山湾リモートセンシング事業 人工衛星を活用した遠隔観測技術による富山湾沿岸部の海草藻場分布の推定</li> <li>・北東アジア青少年環境活動リーダー育成事業 北東アジア地域の青少年による意見交換や環境保全活動を実施し、次世代のリーダーを育成</li> <li>・北東アジア地域環境ポスター展推進事業 北東アジア地域の子どもの環境ポスターを集め、富山県で展示会を開催</li> </ul> <p>■北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)に対する協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NOWPAP推進事業 NOWPAPと連携した海洋生物多様性保全や富栄養化対策等の推進等</li> <li>・【新】NOWPAP設立30周年・RCU富山事務所開設20周年記念事業 国連やNOWPAPの活動への理解促進のため、県民向けのシンポジウムを開催</li> <li>・NOWPAP協力事業 NOWPAP RCU富山事務所の運営協力、パネル展示等によるNOWPAPの広報</li> </ul>	<p>510</p> <p>7,568</p> <p>650</p> <p>1,500</p> <p>242</p> <p>18,000</p> <p>2,000</p> <p>65,969</p>

<参考>  
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
環境保全活動への取組み者数	2,946人	5,000人	環境観察会や地下水の講習会、エコドライブ体験会等に参加した環境保全活動取組み者数
環日本海地域の環境協力を目的とした交流人数	0人 (78人※)	100人	環日本海地域の環境協力を目的として、県や(公財)環日本海環境協力センター等が実施する技術研修員受入れ、専門家派遣、国際会議開催等により交流した人数 ※現況:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン開催された国際会議等に参加した人数





# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	18 清らかな水資源の保全と活用
政策目標	空から山、平野、川等を経て富山湾に至る水の循環と県民の諸活動との調和が図られ、水資源が有効に活用されるとともに、地域に根ざした水文化が継承されていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 水源の保全と涵養	<p>■健全な水循環系の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水資源総合対策調査費(一部) 水ビジョンに掲げる各種施策を総合的に展開するとともに、水源地域保全条例による土地取引の把握等の水源保全対策を推進</li> </ul> <p>■健全で機能の高い森づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>里山再生整備事業(再掲) 県民協働による里山林の整備を推進</li> <li>みどりの森再生事業(再掲) 奥山の過密人工林や竹林が侵入した人工林などを整備し、混交林に誘導</li> <li>造林事業(再掲) 花粉発生源対策としてのスギ人工林の伐採・植替えや、森林吸収源対策の強化、国土強靱化に向けた間伐等の森林整備を計画的に実施</li> </ul> <p>■地下水保全対策の普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>豊かな地下水保全事業 「地下水の守り人」講習会の開催等活動支援</li> <li>地下水保全活動実践促進事業 地下水位低下時に注意報/警報を発令し、地下水利用者に対し節水への協力を呼びかけ</li> <li>【新】「地下水の守り人」次代の担い手育成事業 「地下水の守り人」と協働し、高校生など若者を対象とした体験型講習会を開催</li> </ul> <p>■地下水監視の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地下水指針推進費(再掲) 地下水位観測井の維持管理、テレメータシステムによる地下水位観測データのリアルタイム情報提供</li> </ul>	<p>1,351 の一部</p> <p>175,217</p> <p>50,708</p> <p>340,000</p> <p>438</p> <p>256</p> <p>300</p> <p>2,661</p>
(2) 小水力発電など水資源の有効利用と多面的活用	<p>■水の多面的活用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【新】カーボンニュートラル戦略推進事業(再掲) カーボンニュートラル戦略の目標達成に向け、推進月間(10月)での体験参加型イベントや小水力発電事業者向けの勉強会を開催</li> </ul> <p>■安全で安心な飲料水の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活基盤施設耐震化等事業促進費 水道事業者等が実施する水道施設の耐震化等の事業の促進支援</li> <li>水道事業 安全な水道用水を安定的に供給する水道用水供給事業を実施</li> </ul>	<p>7,280</p> <p>1,085,471</p> <p>3,021,029</p>
(3) 水環境の保全	<p>■水辺の動植物や水辺空間の質的向上の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>富山湾水質保全対策推進費(再掲) 工場・事業場による富山湾水質保全のための取組み「プラスワンアクション」の促進</li> <li>とやまの清らかな水環境保全活動促進事業(再掲) 環境観察会や名水巡りツアーを開催し、若者・子どもの水環境保全活動への参加を促進</li> <li>河川総合交付金事業等(再掲) 多自然川づくり等の推進</li> </ul> <p>■地域用水機能の保安全管理活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基幹水利施設管理体制整備促進事業(再掲) 農業水利施設の多面的機能の発揮を促す国・県営造成施設の管理体制強化を図る</li> </ul>	<p>459 の一部</p> <p>1,909</p> <p>2,500,000 の一部</p> <p>159,418</p>
(4) 水を活かした文化・産業の発展	<p>■河川・海岸愛護活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>河川団体支援費(ふるさと川・海応援団支援事業)(再掲) 河川又は海岸における美化活動や河川愛護活動を行う団体に対する支援</li> </ul> <p>■魅力ある水辺空間の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環水公園におけるウェルビーイング向上事業 富岩水上ラインとの連携や、県内若手経営者・学生などの企画力を活用したイベントを環水公園で開催</li> <li>富岩水上ライン運航事業 環境に配慮した電気船の4艇体制で安全安心に配慮し運航船舶の適切な保守整備等を実施</li> </ul>	<p>1,020</p> <p>18,000</p> <p>4,822</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>■名水の保全と活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境衛生水質検査費(名水保全推進費)</li> <li>「とやまの名水」の衛生管理・飲用対策に関する調査研究</li> </ul> </li> <li>■産業・観光の振興及び水に関する情報の発信 <ul style="list-style-type: none"> <li>・とやま名水協議会運営事業</li> <li>ミネラルウォーター企業との連携による「とやまの名水」のPR活動の推進</li> </ul> </li> </ul>	384
<ul style="list-style-type: none"> <li>■産業・観光の振興及び水に関する情報の発信 <ul style="list-style-type: none"> <li>・とやま名水協議会運営事業</li> <li>ミネラルウォーター企業との連携による「とやまの名水」のPR活動の推進</li> </ul> </li> </ul>	300

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
河川・海岸愛護ボランティア団体数(再掲)	117	108	県内において河川又は海岸愛護ボランティア活動を行う地域のボランティア団体、町内会、児童会等の団体の登録数
地域用水機能保全活動団体数	34	34	農家、非農家が連携し、消流雪、防火、生態系保全等の農業用水が有する地域用水機能を守り増進させる活動をしている地区数
水環境保全活動団体数	108	100	水とのふれあいや水文化の継承活動等を行っている住民・ボランティア団体等の数

# 「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	19 再生可能エネルギーの導入、新たなエネルギーの利用に向けた開発の促進
政策目標	豊かな県民生活や経済の持続的な成長を実現するため、本県の地域特性を活かした再生可能エネルギーの導入促進などエネルギーの多様化・効率化の推進や、水素など新たなエネルギーの利活用の取組みにより、エネルギー需給の安定が図られていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)再生可能エネルギーの導入促進によるエネルギーの多様化や効率化の推進	<b>■多様な再生可能エネルギーの導入促進</b> ・県営発電所老朽化対策事業 固定価格買取制度を活用したリプレース(全面的更新)を実施	4,581,530
	<b>■小水力発電の導入推進</b> ・【新】カーボンニュートラル戦略推進事業(再掲) カーボンニュートラル戦略の目標達成に向け、推進月間(10月)での体験参加型イベントや小水力発電事業者向けの勉強会を開催	7,280
	・脱炭素社会推進資金再生可能エネルギー利用促進枠【制度融資】 再生可能エネルギーを利用した発電設備の導入を支援(「小水力発電」を融資対象に含む)	730,000
	<b>■太陽光発電の導入促進</b> ・再生可能エネルギー導入促進事業(再掲) カーボンニュートラルの実現に向けて、県民や県内企業に対し、自家消費型太陽光発電設備や再エネ熱利用設備の導入を支援	125,157
	・脱炭素社会推進資金再生可能エネルギー利用促進枠【制度融資】(再掲) 再生可能エネルギーを利用した発電設備の導入を支援(「太陽光発電」を融資対象に含む)	730,000
	<b>■県民・事業者による省エネルギー対策の推進</b> ・【新】富山型GX推進事業(再掲) 県内企業等におけるグリーントランスフォーメーション(GX)の実現に向け、実務担当者同士の意見交換により取組手引書を共同作成	3,000
	・地球温暖化防止活動推進センター支援事業(再掲) 地球温暖化防止活動推進員の活動支援、地球温暖化防止活動アドバイザーの設置	3,471
	・【拡】とやま環境未来チャレンジ事業(再掲) 小学校の地球温暖化・3R・食品ロス対策等に関する学習プログラムの実施及びデジタル教材の作成	9,500
	・省エネ型事業活動推進事業(エコアクション21推進事業)(再掲) 多くの事業者が一斉にエコアクション21の認証・登録を目指すプログラムの実施	181
	・【拡】脱炭素化モデル中小企業育成事業 県内中小企業者を対象に脱炭素経営のモデル企業を育成するため、脱炭素経営をテーマとしたセミナーや検討会を開催するとともに、新たに再エネ・省エネ設備の導入を支援	46,644
	<b>・設備投資促進資金(生産性革命推進枠)【制度融資】</b> エネルギー効率向上や炭素排出量削減に資する設備投資等を支援(3年間の利子補給)	2,547,250
(2)水素やメタンハイドレートなど新たなエネルギーの利活用に向けた取組み	<b>■新たなエネルギーの利活用に向けた取組み</b> ・【新】産学官オープンイノベーション推進事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野に関する研究会活動の実施や新製品、新技術の研究開発を支援	82,290 の一部
	・燃料電池車両普及促進事業(再掲) 脱炭素社会構築に向け、水素の利活用を推進するため、燃料電池車両の導入を支援	5,000
	・【拡】アルミ産業成長力強化戦略推進事業 循環型アルミ産業網の競争力を強化するため、アルミのリサイクルに向けた研究開発の支援や人材育成等を実施	52,069
(3)再生可能エネルギーの導入を通じた地域づくりやグリーンイノベーションの加速化	<b>■エネルギー関連技術の研究開発の促進</b> ・【新】産学官オープンイノベーション推進事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野に関する研究会活動の実施や新製品、新技術の研究開発を支援	82,290 の一部

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
エコアクション21の新規登録事業者数 (再掲)	176事業者	186事業者	環境省が策定した中小企業向け環境マネジメントシステムであるエコアクション21に新規に登録した事業者の累積数
環境・エネルギー分野に係る産学官共同 研究件数(累計)	20件	50件	とやま成長産業創造プロジェクト推進事業(グリーン成長戦略分野研究開発支援)及び産学官オープンイノベーション推進事業「新商品・新事業創出枠」(環境・エネルギー分野)で採択された産学官共同研究件数の累計

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	20 消防力や地域防災力等の強化による防災・危機管理体制の充実
政策目標	県民一人ひとりが、高い防災意識を持ち、地域での防災力が向上しているとともに、火災や自然災害はもとより、大規模テロや新型感染症等の新たな危機が万一発生した場合の備えが整えられていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)消防力・地域防災力の強化	<b>■防災拠点施設の機能の充実</b> ・富山県広域消防防災センターの防災機能の強化	162,958
	<b>■防災専門人材の育成</b> ・防災専門人材等を対象とした防災教育の実施 消防職員・消防団員など防災専門人材の育成	162,958
	<b>■防災教育の推進</b> ・学校安全教育推進事業(再掲) モデル校に学校安全アドバイザーを派遣し、防犯・防災の危機管理マニュアルと避難訓練の見直しを実施	424
	・県民を対象とした防災教育の実施 富山県広域消防防災センターにおける自主防災組織や子どもたちなど県民を対象とした防災教育の実施	162,958
	・シェイクアウトとやまの実施 広く県民の参加を募り、地震発生時の落下物等から身を守る訓練を県下一斉に実施	229
	<b>■消防団への参加促進</b> ・市町村が行う消防団活動の活性化(施設・装備の充実や消防団員の確保等)に向けた取組みに対する支援(再掲)	6,000
	・【拡】消防団充実強化推進事業(再掲) 消防団の認知度向上や団員確保を図るため、機能別団員や女性消防団員をPRするための広報活動等を実施	1,500
	<b>■自主防災組織の人材育成を支援</b> ・自主防災組織結成支援事業 自主防災組織未結成地区の町内会長等を対象とした研修会の開催	103
	・自主防災組織リーダー研修会 自主防災組織のリーダーを対象に先進的な組織活動事例の紹介、避難所運営の実習等、より実践的な研修を実施	251
	・【拡】防災士養成事業 地域の「共助」の担い手として防災活動の中心となる防災士を養成するとともに、防災士のさらなる知識技能の向上を図るための研修を新設	13,080
	<b>■自主防災組織の資機材整備や訓練等を支援</b> ・【新】自主防災組織資機材整備事業 自主防災組織の活動に必要な資機材の新規整備及び更新への支援	25,000
	・【新】自主防災組織研修・訓練等促進事業 自主防災組織の活動活性化に向けた研修会、ワークショップ、実動・図上訓練等への支援	2,500
	・【新】地区防災計画策定促進事業 地区防災計画策定への支援	2,500
	<b>■災害における孤立集落の予防など地域防災力の基盤強化</b> ・孤立集落対策としての沿道林事前伐採事業 倒木被害による道路の通行止めや停電被害を防ぐため、沿道林の被害を及ぼすおそれのある樹木の事前伐採を実施	9,000
	<b>■災害時要援護者対策の充実</b> ・外国人住民地域防災力向上事業(再掲) 災害時における外国人支援のための研修・訓練の実施	556
	<b>■災害救援ボランティア活動の強化</b> ・災害関係機関との連携促進(再掲) 災害時に救援ボランティア活動を円滑に行うため、関係機関等で構成する県災害救援ボランティア連絡会の開催	12
	・【拡】災害ボランティアセンター実践力向上支援事業(再掲) 災害救援ボランティアセンターの情報発信力の強化など被災地支援の向上を図るための研修、訓練を実施	2,100
・災害ボランティアバンク事業(再掲) LINE公式アカウント「富山県災害ボランティアバンク」により、災害ボランティアに関する情報をプッシュ型で配信	1,061	
・災害ボランティア活動費補助(再掲) 災害復旧期の被災者支援活動を行う団体を支援 県外の被災地へ向かうための災害ボランティアバスの運行	5,268	

(2)消防体制の充実	<b>■消防体制の充実</b> ・消防防災体制の充実強化を図るため、各種調査、検討、助言、研修及び普及啓発等の実施	
(3)危機管理体制の充実	<b>■大規模な災害発生を想定した訓練の実施</b> ・富山県総合防災訓練の実施 地域防災計画にもとづき、実践的かつ実効性のある総合的な防災訓練を実施	3,070
	<b>■危機管理に対する県職員研修の充実</b> ・県庁職員災害対応能力向上事業 県庁職員に対する現実に即した災害対応訓練を実施	1,110
	<b>■国民保護制度の県民への普及啓発と実践的な訓練の実施</b> ・国民保護共同訓練事業 テロ等を想定した国との共同訓練や、弾道ミサイルを想定した住民避難訓練を実施	1,044
	<b>■官民一体となったテロ対策の推進</b> ・「テロ対策ネットワークとやま」定例会等の開催	660
	<b>■防災関係機関における迅速な情報共有や、県民への防災情報の提供</b> ・総合防災情報システムの管理運営 災害時における迅速かつ的確な各種情報の伝達・収集を行う防災情報システムの管理運営	8,923
	・SNS等民間情報ツールを活用したソーシャル防災の導入 災害時における迅速かつ的確な初期対応に役立てるため、リアルタイムに災害情報を収集するシステムの導入	2,508
	<b>【新】防災情報発信強化事業</b> 総合防災情報システムと県公式Xを連携し、地震等の防災気象情報や避難情報等を自動投稿する機能を追加	8,000
	<b>【新】「耳で聴くハザードマップ」導入事業</b> 視覚障害者に防災情報等を音声で伝えるスマートフォン用アプリを導入	2,000
	<b>【拡】防災行政無線再整備(第3世代化)事業</b> 災害等緊急時の通信回線確保のため、現行のシステムから第3世代システムへの移行に係る再整備工事を実施	49,176
	<b>■災害監視や防災情報の提供を行うシステムの整備充実</b> ・河川総合交付金事業(再掲) 河川情報システムの整備等	729,000 の一部
<b>■土砂災害警戒情報システムなどの防災情報の提供</b> ・砂防総合交付金事業	1,007,000 の一部	
<b>■大規模災害や危機管理事案発生時における迅速な初動体制の強化</b> ・ <b>【新】令和6年能登半島地震に係る災害対応検証事業(再掲)</b> 令和6年能登半島地震に係る住民の避難行動や県の応急対策等について検証し、今後の災害への対応力を強化	35,000	
・防災危機管理センターを活用した防災体制の充実 屋上ヘリポートや映像情報システムの運用	5,649	

<参考>  
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
防災士数	2,345人	3,800人	県内における地域の防災リーダーとなる防災士の人数
官民合同の各種テロ対処訓練の実施件数	5回	3回以上	官民合同で実施するテロ対処訓練件数

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	21 防災・減災、災害に強い県土づくり
政策目標	水害や土砂災害などから県民の生命や財産を守るための施設等が整備され、社会の重要な機能が致命的な障害を受けず維持される、災害に強い県土が形成されていること		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 治山・治水・土砂災害対策の推進	<p>■ 治山施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・治山事業(海岸防災林造成事業、保安林緊急改良事業を除く) 山腹工、地すべり抑止工・抑制工、治山ダム工等の治山施設の整備</li> </ul> <p>■ 治水施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川総合交付金事業 等 築堤や護岸等の河川改修</li> </ul> <p>■ 既存ダムの機能の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川改修費 ダム管理施設等の改良</li> </ul> <p>■ 農地防災対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県営農村地域防災減災事業 都市化・混住化の進展等による排水量増加に対応した農業用排水施設の改修・整備 ため池等農業用施設の老朽化に伴う決壊・溢水被害の防止、および機能障害が発生した取水堰等、緊急対応を要する施設の改修整備等</li> </ul> <p>■ 砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・砂防総合交付金事業 等 砂防堰堤工、溪流保全工等の砂防設備の整備 横ボーリング工、集水井工、抑止杭工等の地すべり防止施設の整備 擁壁工、法面工等の急傾斜地崩壊防止施設の整備</li> <li>・地すべり対策事業 農地地すべり防止施設の整備</li> </ul> <p>■ 流木対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・治山事業(再掲) 流木が発生しにくい山づくり及び溪流における流木対策施設整備</li> <li>・砂防総合交付金事業 等(再掲) 砂防設備の整備</li> <li>・富山県流木対策連絡会議の開催</li> </ul> <p>■ 森林の保全と整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・治山事業、海岸防災林造成事業、保安林緊急改良事業 (再掲) 公益的機能の維持が必要な森林の保安林指定とその維持管理</li> </ul> <p>■ 自然環境等に配慮した対策施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川総合交付金事業 等(再掲) 多自然川づくりの推進</li> <li>・砂防総合交付金事業 等(再掲) 溪流の連続性を確保する透過型砂防えん堤の整備</li> </ul>	<p>1,765,343</p> <p>2,500,000 の一部</p> <p>1,648,000 の一部</p> <p>2,316,414</p> <p>4,051,000 の一部</p> <p>155,400</p> <p>1,765,343 の一部</p> <p>4,051,000 の一部</p> <p>1,765,343 の一部</p> <p>2,500,000 の一部</p> <p>4,051,000 の一部</p>
(2) 市街地等の浸水被害を軽減する総合的な浸水対策の推進	<p>■ 浸水対策計画に基づく対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川総合交付金事業 等(再掲) 堤防の嵩上げ等、緊急的に実施する局部的河川改修</li> <li>・市町村が実施する雨水幹線や雨水貯留池など雨水対策施設整備</li> </ul>	<p>2,500,000 の一部</p>
(3) 津波・高波・海岸侵食対策の推進	<p>■ 海岸保全施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸総合交付金事業、港湾海岸総合交付金事業 等 波浪等による侵食から海岸を防護し国土を保全するため、海岸保全施設を整備</li> </ul> <p>■ 海岸保安林の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸防災林造成事業、保安林緊急改良事業 飛砂、潮風などによる被害地への海岸保安林の維持・造成</li> </ul> <p>■ 防護・環境・利用が調和した海岸づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸総合交付金事業、港湾海岸総合交付金事業 等(再掲) 海浜に対する多様化したニーズに応える海岸保全施設を整備</li> </ul>	<p>952,650 の一部</p> <p>1,765,343 の一部</p> <p>952,650 の一部</p>

(4)公共施設の計画的・効率的な維持管理の推進	<b>■長寿命化計画等に基づく公共施設の計画的管理</b>		
	・道路橋りょう改築事業 等(再掲) 橋梁長寿命化修繕計画に基づく計画的・予防保全的な維持管理の推進		8,960,000 の一部
	・港湾総合交付金事業、港湾予防保全事業 等(再掲) 港湾施設の維持管理計画に基づく計画的維持管理の実施		2,034,000 の一部
	・下水道総合交付金事業 等(再掲) 下水道施設の計画的な改築・更新による長寿命化の推進		1,621,988 の一部
	・砂防関係施設整備費 砂防関係施設の長寿命化計画に基づく計画的・予防保全的な維持管理の推進		3,044,000 の一部
	・河川改修費 等(再掲) 富山県水門等河川管理施設長寿命化計画、富山県ダム長寿命化計画 に基づく計画的かつ予防保全的な維持管理の実施		2,134,428 の一部
	・海岸総合交付金事業、港湾海岸総合交付金事業 等(再掲) 海岸保全施設の長寿命化計画に基づく計画的・予防保全的な維持管理の推進		952,650 の一部
	・都市公園総合交付金事業 等(再掲) 富山県立都市公園長寿命化(更新・補修)計画に基づく計画的な維持管理の実施		816,000 の一部
	・県営水利施設整備事業 等(再掲) 「機能保全計画」に基づく農業水利施設の補修・補強及び更新の計画的な実施		1,208,274 の一部
	・治山施設機能強化交付金事業 治山施設の計画的な維持管理・更新のための点検診断・保全整備等		175,350 の一部
	・団体営林道改良交付金事業 林道施設の計画的な維持管理・更新のための点検診断・保全整備等		189,400 の一部
	・県有施設最適管理推進事業 公共施設等総合管理方針に基づき、県有施設の適正管理と有効活用、長寿命化の推進		525,110 の一部
	<b>■地域住民等と協働で行う河川管理施設や砂防設備の維持管理</b>		
	・県単独河川維持修繕費 地域住民等による河川堤防の草刈		1,030,000 の一部
・砂防NPO協働支援事業 ボランティア等による砂防設備等の巡視・点検		600	
・海岸漂着物等回収・処理事業 沿岸市町村やボランティア等との協働による海岸の清掃		68,222 の一部	
<b>■放置艇対策の推進</b>			
・プレジャーボート対策費 プレジャーボートの係留保管の適正化を推進		650	

## <参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
海岸整備延長	59.90km	60km	海岸保全が必要とされる区間延長のうち、整備済み延長
山地災害危険地区着手箇所数	1,461箇所	1,453箇所	山地災害危険地区のうち災害防止対策に着手した地区の箇所数
海岸防災林整備延長	6,693m	6,700m	入善町海岸部における潮害対策に必要な海岸延長に対する海岸防災林の造成延長
河川・海岸愛護ボランティア団体数	117団体	108団体	県内において河川又は海岸愛護ボランティア活動を行う地域のボランティア団体、町内会、児童会等の団体の登録数
都市浸水対策整備面積	4,798ha	5,000ha	都市部の浸水対策を実施した面積





	<p>■災害救援ボランティア活動の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害関係機関との連携促進(再掲) 災害時に救援ボランティア活動を円滑に行うため、関係機関等で構成する県災害救援ボランティア連絡会の開催</li> <li>・【拡】災害ボランティアセンター実践力向上支援事業(再掲) 災害救援ボランティアセンターの情報発信力の強化など被災地支援の向上を図るための研修、訓練を実施</li> <li>・災害ボランティアバンク事業(再掲) LINE公式アカウント「富山県災害ボランティアバンク」により、災害ボランティアに関する情報をプッシュ型で配信</li> <li>・災害ボランティア活動費補助(再掲) 災害復旧期の被災者支援活動を行う団体を支援 県外の被災地へ向かうための災害ボランティアバスの運行</li> </ul> <p>■災害時に必要な物資の備蓄の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害救援物資購入事業 災害救助基金による備蓄物資の購入</li> <li>・市町村の備蓄を補完するため、県において備蓄を実施 (R5.4.1備蓄物資の評価額 119,919千円)</li> <li>・警察職員等自活用非常食の整備</li> </ul> <p>■災害時における体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】令和6年能登半島地震に係る災害対応検証事業 令和6年能登半島地震に係る住民の避難行動や県の応急対策等について検証し、今後の災害への対応力を強化</li> </ul> <p>■広域的な災害時応援体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国知事会における広域応援体制の検討</li> <li>・中部圏(9県1市)における災害時応援体制の拡充・強化</li> </ul> <p>■災害時受援体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物資拠点の運営マニュアルの検証や県内市町に対して災害時の受援計画の策定を支援</li> </ul> <p>■被災時における公共土木施設の復旧計画の策定と迅速な復旧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路災害復旧費、河川災害復旧費、直轄災害復旧事業負担金等 速やかな復旧計画の策定と早期の災害復旧事業の実施</li> </ul>	12 2,100 1,061 5,268 7,065 1,862 35,000
(2)火山対策の充実	<p>■火山対策の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・弥陀ヶ原火山活動調査研究事業</li> <li>・火山防災協議会の開催</li> <li>・弥陀ヶ原火山防災訓練事業 弥陀ヶ原火山避難計画の実効性を高めるため、訓練を実施</li> </ul>	1,150 650 1,200
(3)原子力災害対策の充実	<p>■総合的な原子力災害対策等の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原子力災害対策事業 避難退域時検査用資機材の整備、放射線監視や原子力防災訓練の実施等</li> </ul>	268,790

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
木造住宅の耐震診断戸数(累計)(再掲)	3,809戸	4,900戸	「安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業」のうち、木造住宅の耐震診断支援実績戸数(累計)
防災重点農業用ため池の劣化状況評価等完了箇所数	196箇所	486箇所	防災重点農業用ため池のうち、劣化状況評価等を実施した箇所数

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	23 雪に強いまちづくり
政策目標	降積雪時においても、県民生活に支障がなく、産業経済活動が円滑に進められるとともに、豊かな雪の文化が継承・創造されていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 雪害のないまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 車道除排雪・歩道除雪の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・積雪寒冷地道路除雪費、県単独道路除雪費、積雪寒冷地道路建設機械整備費 冬期の交通確保を図るための道路除雪の実施 (R5:326路線、除雪機械購入等)</li> </ul> </li> <li>■ 地域における除排雪体制の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ぐるみ除排雪促進事業 地域の除排雪に取り組む自治会等の除排雪機械等の整備の支援、オペレーター育成の支援 高齢者世帯等への除排雪活動を行うNPO等への支援</li> <li>・雪と汗のひとかき運動 県民との協働による除排雪を推進するため交差点やバス停などにスコップを設置 (R5:158箇所)</li> </ul> </li> <li>■ 高齢者世帯に対する除排雪活動への支援                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村や地域住民等が行う除排雪活動等に対して支援</li> </ul> </li> </ul>	<p>2,100,000</p> <p>14,500</p> <p>228,000 の一部</p> <p>26,000 の一部</p>
(2) 雪害防止対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 雪崩防止対策の推進による道路の安全確保                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路総合交付金事業 雪崩防止柵等の整備促進</li> </ul> </li> <li>■ 山間地住民の安全確保                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・砂防総合交付金事業 雪崩防止柵、防護壁等の整備促進</li> </ul> </li> <li>■ なだれ防止林の維持・造成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・なだれ防止林造成事業 なだれ防止林の造成や予防柵の整備</li> </ul> </li> </ul>	<p>2,919,000 の一部</p> <p>1,007,000 の一部</p> <p>103,000</p>
(3) 雪の文化の継承と創造	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 雪の文化の創造                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・HPや催し等を通じた雪の文化に関する情報提供</li> </ul> </li> <li>■ 雪に関する調査研究の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・克雪、利雪、親雪に関する調査研究・技術開発等を支援</li> </ul> </li> </ul>	<p>100</p> <p>1,611</p>

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
県管理道路のうち堆雪可能な路肩を確保した道路延長	1,305km	1,330km	県管理道路延長のうち、積雪に対応した堆雪可能な路肩が確保された道路の延長
雪崩危険箇所におけるなだれ防止林、予防柵等の整備箇所数	212箇所	215箇所	森林や山地のなだれ危険箇所における、なだれ防止柵やなだれ防止林等を整備した箇所数
県管理道路における道路除雪率 ※平成26年度までは、県管理道路全体に対して算出していたが、冬期に通行を確保する必要がある県管理道路に対して算出するよう見直しを図った	100%	100%	冬期に通行を確保する必要がある県管理道路のうち道路除雪を実施する割合



# 「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	24 犯罪の抑止と交通安全対策の推進
政策目標	犯罪や交通事故の発生しにくい環境づくりが進み、県民が安全で安心して暮らすことのできる社会が実現していること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)安全なまちづくりの推進	<b>■自主防犯活動に対する支援</b> ・青色パトロール活動支援事業 青色回転灯装備車両による民間パトロールの活動を補助 ・地区安全まちづくり推進センター活性化事業 地区安全なまちづくり推進センターの運営費等を補助 ・犯罪等情報提供システム等による地域安全情報の提供 自主防犯支援のためのタイムリーなメール配信、犯罪発生マップの提供 ・防犯サポーターによる防犯パトロール活動への指導	1,700 7,300 2,337 9,898
	<b>■安全なまちづくり推進活動の充実</b> ・カギかけ防犯推進事業 カギかけコンテストの実施やカギかけ運動に取り組む団体への資材支援など	1,590
	<b>■犯罪の起きにくい社会づくりの推進</b> ・重層的な防犯ネットワークの整備 既存ネットワークの活性化と新規ネットワークの構築 ・社会の規範意識の向上と絆の強化 関係機関、団体等との連携によるゲートウェイ犯罪(万引き等)抑止対策の推進 若い世代等の自主防犯ボランティア活動への参加促進 カギかけキャンペーン等無施設被害防止啓発活動の推進 ・非行少年を生まない社会づくりの推進 －居場所づくりなど少年に手を差し伸べる立ち直り支援活動の推進 －補導活動等の推進、少年を守る環境整備など少年を見守る社会気運の醸成 ・学生安全ボランティア事業の実施 大学生等のボランティア活動による安全なまちづくりの推進 ・安全安心見守りカメラ事業 通学路の危険箇所や犯罪前兆事案発生箇所に対し、防犯カメラの設置を促進	3,825 157 868
	<b>・【新】安全安心アプリ導入事業</b> スマートフォン用のアプリを導入し、犯罪・不審者情報や交通事故情報、特殊詐欺情報、災害情報等をタイムリーに発信	13,000
	<b>■防犯ボランティア人材の育成</b> ・防犯ボランティア育成事業 防犯の各分野別に基礎知識の習得から実践までの講習を実施	800
	<b>■安全教育の推進</b> ・子ども安全サポーターによる児童等を対象とした参加・体験型の実践的な防犯教室の開催	7,867
	<b>■子どもの安全対策の推進</b> ・子どもの登下校安全対策事業 市町村で委嘱するスクールガード・リーダーの配置、学校安全パトロール隊等に要する経費について支援 ・学校安全教育推進事業 モデル校に学校安全アドバイザーを派遣し、防犯・防災の危機管理マニュアルと避難訓練の見直しを実施	1,664 424

(2)交通安全対策の推進	<b>■交通安全教育の推進</b> ・三世代交流交通安全のつどい事業 世代間交流による交通安全教室の開催、高齢者宅への訪問活動	450
	・世代間交流ヒヤリマップ作成事業 世代間交流によるヒヤリマップの作成	500
	・関係機関、団体と連携した参加・体験・実践型交通安全教育の実施 －シルバードライビングスクールの開催 －交通安全いきいき教室の開催 －自転車・自動車シミュレータの活用	4,380
	・交通安全教育強化事業 交通安全教育車を活用した参加・体験型交通安全教室の開催	5,516
	・運転免許更新時等における運転者教育の充実	120,458
	<b>■交通安全思想の普及</b> ・各季の交通安全運動の実施 ・交通ボランティア等と連携した街頭キャンペーン、各種広報媒体を活用した広報啓発活動の推進	13,085
	<b>■高齢者事故防止対策の推進</b> ・交通安全アドバイザー活動強化事業 交通安全アドバイザーによる街頭での啓発活動の実施	300
	・サボカー体験型高齢者交通安全教室開催事業 自動ブレーキ等の搭載車を活用した交通安全教室の実施	2,000
	・高齢者に優しい運転推進事業 －高齢者に配慮した「思いやり運転」の普及・促進 －「たっしゅけ 気づけられえ運動」(高齢者事故防止運動)等の実施	95
	<b>■シートベルト・チャイルドシート着用の推進</b> ・後部座席を含めた全座席でのシートベルト着用の推進	66
	<b>■自転車利用者への交通安全教育の推進</b> ・自転車利用者に対するルールの周知と安全教育の推進 サイクル安全リーダー事業及び自転車交通安全教室修了証交付事業の実施	1,003
	・自転車利用者の交通違反に対する指導警告の推進と悪質・危険な違反に対する取締りの強化	215の一部
	・【新】交通安全広報啓発(SNS広報)事業 自転車利用者のヘルメット着用、反射材着用やチャイルドシートの正しい使用方法等について、動画や、静止画を作成、SNS等を活用しての広報啓発を実施	1,200
	<b>■交通安全施設整備の推進</b> ・交通信号機の新設、改良、制御機の更新 信号灯器(車両・歩行者灯器)のLED化等	648,647
	・交通管制システムの高度化、更新 交通管制システム(中央装置)更新工事等	242,158
	・災害に強い交通安全施設等の整備(再掲) 交通信号機用自動電源付加装置等の更新	9,000
	・交通実態に即した交通規制の実施	16,517
	<b>■交通指導取締りの強化</b> ・飲酒、速度違反、放置駐車違反等交通違反の取締りの実施 飲酒運転、速度違反等の取締り装備資器材の保守・整備	59,141

<b>(3)警察機能の充実</b>	<b>■警察署等の計画的な整備</b>	
	・【新】砺波エリア新警察署整備に係る土地造成設計等 新警察署建設地の造成設計及び維持管理	32,000
	・交番・駐在所の計画的な整備	124,000
	・警察施設機能の強化	668,200
	・警察官待機宿舎の計画的な整備等	4,301
	<b>■若手警察官の早期戦力化を目指した人的基盤の強化</b>	
	・事件捜査や現場鑑識に関する高度な専門知識と技術の習得による若手警察官の早期戦力化	108
	・逮捕術、拳銃及び柔・剣道技能のレベルアップによる現場対応力の向上 県下術科大会・講習会等の開催、全国術科大会・講習会等への参加	9,374
	・各種事件現場を想定した実戦的な訓練等による現場執行力の強化 中部管区内実戦的総合訓練技法発表会への参加	49
	・技能指導官等による伝承教養の推進	
	・総合対処法訓練の強化 －術科指導員の育成	874
	<b>■捜査基盤の充実強化</b>	
	・捜査関係装備資機材の整備	18,101
	・犯罪死の見逃し防止のための調査、検査等の充実	12,368
	・通信指令システムの高度化	140,306
	・情報システムの整備拡充及び情報セキュリティ対策の推進	310,090
	<b>■災害に強い警察基盤の充実・強化(再掲)</b>	
	・災害に強い交通安全施設等の整備(再掲) 交通信号機用自動電源付加装置等の更新	9,000
	<b>■災害時に必要な物資の備蓄の推進(再掲)</b>	
	・警察職員等自活用非常食の整備(再掲)	1,862
	<b>■災害警備活動、山岳警備活動、警衛警備対策等の充実・強化</b>	
	・県警ヘリコプターによる災害警備活動等の充実・強化	213,676
	・山岳遭難救助活動の強化 －関係機関との連携強化及び救助体制の整備・充実 －救助技術・装備の高度化 －遭難防止活動の強化	17,691
	<b>■サイバー犯罪など、犯罪の質的变化等への対応</b>	
	・警察相談体制の強化	
・暴力団被害の防止と保護対策の推進 暴力団事件被害者及び暴力団排除条例等に基づく暴力団の排除に協力した県民に対する 保護対策の推進		
・子供や女性を犯罪から守るための施策の推進 ストーカー事案、配偶者からの暴力事案等の人身安全関連事案に対処するための施策を推進 (人身安全関連事案被害者等の一時避難に係る経費)	535	
・サイバー犯罪対策の強化 －警察における組織基盤の強化 －装備資機材の充実・強化 －官民連携によるセキュリティ対策の推進	31,541	
・国際犯罪対策の推進 組織化する来日外国人犯罪対策(部内通訳人の計画的育成)	4,210	
・在留外国人の安全の確保に向けた総合対策の推進		
・特殊詐欺の撲滅に向けた予防活動の推進 －「犯人からの電話を遮断」するための取組の推進 －「電話を受けても看破」するための取組の推進 －「だまされても周囲で阻止」するための取組の推進	2,182	
・関係機関との連携による水際対策等の推進 税関等関係機関との連携強化	25	

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
高齢者運転免許証自主返納サポート活動の協賛店舗数	147店舗	200店舗	運転免許証を自主返納した高齢者が運転経歴証明書の提示等をした場合に、各種割引等の特典(サービス)を提供する店舗数
部内通訳人の数	56人	71人	来日外国人犯罪捜査において通訳可能な警察職員数



# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	25 地域公共交通の維持活性化と新たな展開
政策目標	県民の生活を支える身近な公共交通サービスが安定的に確保され、高齢者、障害者など誰もが安全で快適に移動できていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)総合的な地域公共交通体系の構築の推進	<b>■関係者間の協議の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】富山県地域交通戦略会議運営事業 市町村、県民の代表、交通事業者、有識者等の関係者で、戦略に基づく施策の取組状況を共有し、課題等について協議</li> <li>・【新】地域公共交通モニタリング体制構築事業 地域交通戦略のモニタリング等のため、各交通事業者が異なる形式で保有している乗降データ等を集計、分析、加工する交通データ連携基盤を開発</li> </ul>	<p>2,200</p> <p>3,000</p>
(2)地域公共交通ネットワークの維持活性化	<b>■地域の活力・魅力向上のための「投資」</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】交通まちづくり投資促進事業 鉄道やバス等の公共交通の利用を促すまちづくりを推進するため、市町村が行う投資を支援</li> <li>・【新】交通デジタル投資促進事業 駅やバス停、地域の拠点施設における公共交通の運行情報を案内するデジタルサイネージの設置等を支援</li> <li>・【新】公共交通担い手ウェルビーイング向上推進事業 公共交通の担い手のウェルビーイング向上を図るため、多様な人材が働きやすい環境の整備を支援</li> <li>・【新】公共交通人材確保事業 公共交通の担い手確保を図るため、国と協調して第二種運転免許の取得を支援</li> <li>・【新】交通まちづくり参画促進事業 駅や公共交通を中心としたまちづくりを推進するため、公共交通の活性化に向け住民等の参画を促進</li> <li>・【新】公共交通を中心としたライフスタイル形成事業 公共交通を中心としたライフスタイルの形成に向け、公共交通の持つ多面的な効果の情報発信や官民連携による啓発等を実施</li> <li>・【新】「電車・バスで行こう！」推進事業 公共交通を中心としたライフスタイルの推進に向け、市町村や交通事業者等と連携した利用促進キャンペーンを実施</li> <li>・【新】富山県MaaS利用拡大事業 公共交通の検索やチケット購入が可能なMaaSアプリの利用拡大を図るため、沿線地域の関係者と連携したデジタルチケット等の開発を支援</li> <li>・【拡】とやまロケーションシステム利活用促進事業 「とやまロケーションシステム」の運行情報の案内ページに直接アクセスできるQRコードを各バス停に取り付け、公共交通にアクセスしやすい環境づくりを推進</li> </ul> <b>■各鉄軌道の活性化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】城端線・氷見線再構築事業(再掲)【一部R⑤.2補正】 城端線・氷見線鉄道事業再構築実施計画に基づき、JR西日本が実施する城端線・氷見線の整備に対し支援</li> <li>・【新】城端線・氷見線活性化調査等事業(再掲) 城端線・氷見線のあいの風とやま鉄道への移管に向け、移管後の経営に必要な旅客利用等の調査を実施</li> <li>・城端線・氷見線活性化支援事業(再掲) 城端線の増便試行に対して支援</li> <li>・富山県並行在来線経営安定基金補助金(再掲) あいの風とやま鉄道が行う乗継割引の実施等に伴う支援</li> <li>・北陸三県並行在来線周遊促進事業(再掲) 北陸新幹線敦賀開業を記念したキャンペーンを北陸三県が連携して実施し、並行在来線を活用した北陸三県の周遊を促進</li> <li>・富山地方鉄道安全性・快適性向上事業 富山地方鉄道による鉄軌道の安全性・快適性の向上を促進するため、沿線市町村と連携して支援を強化</li> <li>・万葉線ICカード導入支援事業 万葉線における交通系ICカード設備の導入に対し、沿線市と連携して支援</li> <li>・高山本線利用促進PR事業(再掲) 高山本線強化促進同盟会において利用促進事業を実施</li> </ul> <b>■生活路線等</b>	<p>10,000</p> <p>5,000</p> <p>4,000</p> <p>2,000</p> <p>10,000</p> <p>5,500</p> <p>5,000</p> <p>10,000</p> <p>2,000</p> <p>412,000</p> <p>10,000</p> <p>33,268</p> <p>488,000</p> <p>12,000</p> <p>168,204</p> <p>53,587</p> <p>300</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内フィーダー系統確保維持費補助金 地域間幹線バス路線等と密接な地域内のフィーダー路線のうち、過疎地域等の移動確保等に 必要な要件を満たす路線に対する支援</li> <li>・生活路線運行費補助金 生活路線として維持していく必要性が高い民営バス路線の運行欠損額に対して、 市町村を通じて補助</li> <li>・市町村運行バス路線対策費補助金 地域住民の生活に重要な役割を果たしている市町村コミュニティバス路線の 運行欠損額に対する補助</li> <li>・NPO交通空白地バス路線支援事業 交通空白地域においてNPO等が運行する住民生活に重要な役割を果たしているバス 路線の運行欠損額に対して、市町村を通じて補助</li> <li>・地方バス路線運行維持費補助金 地方住民の生活上欠くことのできない広域的・幹線的な民営バス路線維持のため、 当該路線の運行欠損額に対する国との協調補助</li> <li>・新幹線アクセス路線バス等運行支援事業 新幹線駅と主要駅等を結ぶバス路線の運行経費に対して支援</li> </ul>	14,982 115,387 102,811 7,624 117,537 4,000
(3)地域のニーズに 対応した公共交通 サービスへの支援	<p>■環境性能の高い車両の導入支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】公共交通カーボンニュートラル推進支援事業 カーボンニュートラル推進のため、公共交通車両における電動車等の導入を支援</li> </ul> <p>■地域のニーズと実情に応じた公共交通サービスへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】地域共創型移動サービス推進事業 生活圏内の身近な移動手段の確保に向け、地域の関係者の共創による持続可能な移動 サービスの立上げに向けた取組みを支援</li> </ul>	4,000 26,000

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
バスロケーションシステムを導入している事業者数	16	16	バスロケーションシステムを導入している市町村及び交通事業者の数
公共交通活性化総合対策事業数累計	282	283	市町村及び交通事業者が実施した公共交通活性化総合対策事業の累計
ノンステップバス導入率	80.5%	80% 以上	民営乗合ノンステップバスの導入割合

# 「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	26 安全・安心で豊かな住環境づくり
政策目標	耐震性やバリアフリー性能等を備えた地球環境にもやさしい住まいで、それぞれのライフステージに応じて豊かな住生活が営まれていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額	
(1) 住宅の耐震化、バリアフリー化、省エネルギー化等の促進	<b>■木造住宅の耐震化の促進</b> ・【拡】安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業 木造住宅の耐震診断、耐震改修設計、耐震改修工事、ブロック塀の安全対策に対する支援及び普及啓発 ・住みよい家づくり資金融資事業 既存住宅の改良(耐震改修工事)に対する融資	155,900  356,779の一部	
	<b>■住宅のバリアフリー化やユニバーサルデザイン化の促進</b> ・福祉のまちづくり推進事業(再掲) 高齢者・障害者の既存住宅改善に対する補助	12,000	
	<b>■省エネルギー住宅の普及促進</b> ・住宅・建築物省エネ化推進事業 既存住宅の省エネ改修に係る工事費等への補助 住宅の省エネ化に係る県内事業者向けの実務研修の開催 ・【新】ウェルビーイングを高め、支える住まいの確保 まちなかの空き家解消や高性能リノベーション住宅の流通促進、県内ハウスメーカー等のノウハウ蓄積に向け既存住宅の改修を支援	12,450  10,000	
	・低炭素建築物新築等計画認定事業 一定の省エネ基準を満たし、低炭素化に資する一定の措置が講じられた建築物の計画を認定	57	
	・住みよい家づくり資金融資事業(再掲) 既存住宅の改良(省エネ改修工事等)に対する融資	356,779の一部	
	<b>■耐久性等に優れた住宅の普及促進</b> ・長期優良住宅建築等計画等認定事業 長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられた優良な住宅の建築及び維持保全計画の認定	155	
	(2) 地域の特性に応じた良質で快適な住環境の整備	<b>■まちなか居住の推進</b> ・市街地再開発事業の促進 中央通りD北地区(富山市)の市街地再開発事業等への支援	64,000
		・土地区画整理事業の整備促進(再掲) 朝日町泊駅南土地区画整理事業等の整備促進	89,000
		<b>■田園地域の優れた住環境の整備の推進</b> ・散居景観保全事業(再掲) 散居景観保全のための屋敷林の枝打ち等の住民活動に対する支援	9,000
		<b>■空き家対策の推進</b> ・空き家対策推進事業 - 空き家コーディネーターの設置や解体費への支援、官民連絡協議会の開催 - 空き家発生を未然に防止するための普及啓発 ・空き家利活用モデル支援事業 多拠点居住用住宅、コワーキング施設など、多様化する空き家活用ニーズに対応するため、今後の空き家活用のモデルとなる取組みを支援	11,457の一部  11,457の一部
・【新】ウェルビーイングを高め、支える住まいの確保(再掲) まちなかの空き家解消や高性能リノベーション住宅の流通促進、県内ハウスメーカー等のノウハウ蓄積に向け既存住宅の改修を支援		10,000	
<b>■県産材住宅の普及促進</b> ・とやまの木で家づくり支援事業(再掲) 県産材を使用した住宅の新築や増改築への支援		16,000	
<b>■とやま型気候風土適応住宅の推進</b> ・【新】とやま型気候風土適応住宅の推進事業 合掌造り、アズマダチなどの富山県固有の住宅や富山市岩瀬、高岡市伝建地区、南砺市井波などの富山県固有の技術(土壁、木製建具、茅葺屋根等)による住宅の工法を次の世代に引き継ぐため、省エネ基準適用除外項目の整備の実施		1,000	

(3) 住宅市場の環境整備と住宅セーフティネットの充実	<b>■住宅性能表示制度の普及等による安心な住宅の確保</b> ・住宅の性能を第三者機関が評価する住宅性能表示制度の普及啓発 ・建築指導 住宅の最低限の品質等を確保する建築確認の的確な実施 ・【新】ウェルビーイングを高め、支える住まいの確保(再掲) まちなかの空き家解消や高性能リノベーション住宅の流通促進、県内ハウスメーカー等のノウハウ蓄積に向け既存住宅の改修を支援	10,000
	<b>■住宅リフォームに関する支援等の情報提供</b> ・住宅リフォームに関する支援制度検索サイト等の活用促進	
	<b>■住宅に関する相談体制の充実</b> ・安全・安心住宅相談推進事業 「とやま住宅相談所」における住宅相談の実施	1,700
	<b>■福祉施策と住宅施策との連携の推進</b> ・サービス付き高齢者向け住宅の供給促進と質の向上	
	<b>■セーフティネットとしての公営住宅の活用</b> ・県営住宅維持管理 県営住宅の適切な維持管理 ・公営住宅ストック整備事業 県営住宅の改善(長寿命化、バリアフリー化等)	292,578 194,000
	<b>■子育て世代に対する住宅支援</b> ・住みよい家づくり資金融資事業(再掲) ー多子同居・三世帯同居世帯向け融資(実質無利子) ー三世帯近居・県外定住世帯向け融資の利率を優遇	356,779 の一部

## <参考>

### 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
木造住宅の耐震診断戸数(累計)	3,809戸	4,900戸	「安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業」のうち、木造住宅の耐震診断支援実績戸数(累計)
県営住宅のバリアフリー住戸数(累計)	522戸	538戸	県営住宅において、住戸内部に段差がなく(手摺りのある部分を除く。)、かつ、手摺りが設置されている住戸の数(累計)

# 「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	27 消費生活の安全の確保
政策目標	県民誰もが、消費者トラブルに巻き込まれず、また、医薬品の安全性などに不安を感じることなく、安心して生活を送っていること。		

## 主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)安全・安心な消費生活の実現	<p>■消費生活相談機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県消費生活センターの相談機能の充実</li> <li>・県消費者協会が行う相談業務に対する支援</li> </ul> <p>■市町村の消費生活相談機能向上への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村消費生活相談業務や体制整備等への支援</li> </ul> <p>■消費者教育・啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「くらしの安心ネットとやま」による啓発活動等の推進</li> <li>・ライフステージに応じた消費者教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>－高齢者等を対象とする「消費生活出前講座」の開催等</li> <li>－高校生を対象とする「専門家による消費生活講座」の開催等</li> <li>－中学生向け消費者教育出前講座の開催</li> <li>－「夏休み子ども生活・科学教室」の開催</li> </ul> </li> </ul> <p>■消費者保護対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不当な取引行為等を行う事業者に対する効果的な指導等の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>－「北陸三県悪質事業者対策会議」を通じた広域的な悪質業者への指導等</li> <li>－誇大広告や虚偽広告の監視・指導の実施</li> <li>－飲食店等における食品表示の適正化(講習会の開催等)</li> </ul> </li> <li>・製品苦情処理のための原因究明テスト、商品試買テスト等の実施</li> </ul> <p>■消費者政策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新】富山県消費者基本計画(仮称)策定事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>－消費生活に係る県民意識調査の実施</li> <li>－計画検討会議(消費生活審議会)の開催</li> </ul> </li> </ul>	<p>42,025</p> <p>1,862</p> <p>3,659</p> <p>544</p> <p>6,640</p> <p>2,384</p> <p>59</p> <p>500</p>
(2)医薬品や危険物等の安全性の確保	<p>■薬事衛生教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品等安全対策事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>消費者に対する医薬品等の正しい知識の普及を行うための「薬の消費者教室」の実施</li> </ul> </li> <li>・薬物乱用対策推進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>薬物乱用防止を推進し、薬物相談指導や普及啓発活動を充実・強化するための協議会の運営や民間自助組織との連携及び支援</li> </ul> </li> </ul> <p>■医薬品の品質等の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品等製造管理指導事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>－医薬品製造販売業者等に対する講習会の開催や技術相談指導の充実</li> <li>－医薬品等関係施設の監視指導</li> <li>－とやま医薬・健康情報ライブラリーネットワーク運営に対する支援</li> </ul> </li> </ul> <p>■高圧ガス等の安全性確保の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガス火薬等保安指導費 <ul style="list-style-type: none"> <li>販売事業者等の保安高度化の推進</li> </ul> </li> <li>・ガス火薬等保安対策推進費 <ul style="list-style-type: none"> <li>LPガス消費者の保安意識の啓発、高圧ガス移動時の保安確保の推進</li> </ul> </li> </ul>	<p>1,000</p> <p>3,334</p> <p>12,823</p> <p>318</p> <p>1,710</p>
(3)動物愛護思想の普及啓発や適正飼育の推進	<p>■動物の適正飼養の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動物愛護推進費 <ul style="list-style-type: none"> <li>－動物愛護思想の普及・啓発を図る動物愛護フェスティバル等の開催</li> <li>－動物愛護ボランティアの養成</li> <li>－とやま動物愛護センター(仮称)整備事業</li> </ul> </li> </ul> <p>■動物由来感染症予防対策の普及・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・狂犬病予防費 <ul style="list-style-type: none"> <li>狂犬病予防注射事業</li> </ul> </li> <li>・動物由来感染症情報分析体制整備事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>動物由来感染症浸淫状況の監視、外部寄生虫の病原体調査</li> </ul> </li> </ul>	<p>24,368</p> <p>375</p> <p>1,924</p>

(4)衛生的な生活環境の確保	■生活衛生関係営業施設の衛生管理指導の充実	
	・生活衛生行政推進費 生活衛生関係営業施設に対する監視指導	7,986
	・公衆浴場施設改善推進費 －一般公衆浴場の設備改善事業等への補助金 －公衆浴場等の入浴施設の衛生管理の推進	17,645
	■飲料水衛生対策の推進	
	・環境衛生水質検査費(環境衛生検査費、名水保全推進費) 飲用井戸等の適正管理、水質検査実施の啓発・普及	2,546
	■食の安全対策の推進	
	・食品衛生行政推進費(再掲) 食品製造・販売業者等に対する食品表示の監視・指導	12,582
	・食中毒対策費(再掲) 飲食施設、食品製造、販売業者等施設への監視・指導	5,373
	・食品安全対策費(再掲) －食品の成分規格検査等の実施 －HACCPに沿った衛生管理の定着を図るため、HACCP普及指導者等による事業者への助言指導	26,223

<参考>  
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
消費生活啓発講座の開催回数	85回	95回	県消費生活センターが県民を対象に開催する各種啓発講座の開催回数
薬の消費者教室の開催回数	26回	35回	地域住民や中・高校等教育機関等に対する医薬品及び薬物乱用防止に関する講習会の開催回数
生活衛生関係営業施設監視件数 (富山市を除く)	447件	860件	生活衛生関係営業施設(興行場・旅館業・公衆浴場・理容所・美容所・クリーニング所)に対する監視指導の件数